

**8/16-チャンネル  
ネットワークビデオレコーダー**

**NVR-002 / NVR-003**

**取扱説明書**

**Version 1.0**

## 版權

著作権は、(株)ボーダレスが所有します。(株)ボーダレスの書面による許可無しに、本書の一部でも削除したり、翻訳したり、複写したり、関連システムに電氣的に保存したりしてはいけません。

ボーダレスは、本書の内容に関して発生したクレーム等に対してどのような特定のお客様に対しても一切保証致しません。またボーダレスは、購入者に通達無しに、本書を改訂・修正する権限を持ちます。

本書に記載される全てのブランドと製品名は、弊社の商標や登録商標です。

## FCC 干渉指令

本器は、FCC 規則第 15 則に従って試験され、クラス B のデジタル機器に相応することがわかりました。このクラスは、居住用施設に対する有害な干渉からの合理的な保護を提供することとなっています。本器は、無線周波数エネルギー発生します。もし指示通りに設置されず使用される場合は、無線通信に有害な影響を及ぼす恐れがあります。しかし、干渉が特定した設置方法で生じないという保証はありません。本器がラジオやテレビ受信に有害な干渉(機器のチャンネルを変えることによって分かります)を引き起こす場合、ユーザーは以下の処置を行うことを推奨いたします。

1. 受信アンテナを再配置又は再設定してください。
2. 本器と干渉機器の距離をとってください。
3. 干渉機器が接続されたコンセントと違うコンセントへ本器を接続して下さい。
4. 販売業者か電波技術者の意見を聞いて下さい。

## FCC 注意

継続的な遵守を保証してください。(例-コンピュータや周辺機器に接続するとき、インターフェースケーブルを保護して使用する) 遵守に対して責任ある機関から、はっきりと認可されていないどんな変化や修正は、本器を操作するユーザーの権限を無効にすることができます。

本器は、FCC 規則第 15 則を遵守しています。操作は、次の 2 つの条件を受けます。(1) 本器は有害な干渉の原因にならない可能性があります。(2) 本器は、望まない操作を引き起こす恐れのある干渉を受けることがあります。

## FCC 放射線被爆指令

本器は、FCC 放射線被爆を遵守し、自由な環境について説明します。FCC 無線周波数露出限界を超える可能性を避けるために、通常操作の間は人間とアンテナの間が 20cm 以下になってはいけません。

## 安全について

本器は、使用する人の安全を最大限注意して設計されています。しかし動作中は、静電気と感電の危険性に注意してください。このガイドラインは、機器の安全使用を確実にするため、いつでも考慮しなければなりません。

## WEEE(廃電気電子機器指令)規制



電気・電子機器の危険物質の結果として、人間の健康と環境への影響を避けるため、エンドユーザーは、左のゴミ箱の × 印の意味を理解しなければなりません。分類されていない都市廃棄物として処分をしないで下さい。また WEEE の分類で分けて収集してください。

## 取扱説明書

型番: NVR-002 /NVR-003

バージョン: 1.0 (2009/12/31)

## 目 次

|   |    |
|---|----|
| 1. 概 要 .....                              | 1  |
| 1.1 製品特徴 .....                            | 1  |
| 1.2 システム必要要件 .....                        | 1  |
| 1.3 パッケージ内容 .....                         | 2  |
| 1.4 仕様 .....                              | 3  |
| 1.5 フロントパネル .....                         | 4  |
| 1.6 LED説明 .....                           | 4  |
| 1.7 I/Oポート .....                          | 5  |
| 2. ハードディスク取り付け .....                      | 7  |
| 3. NVRへの接続 .....                          | 9  |
| 3.1 デバイス検索ユーティリティの使用 .....                | 9  |
| 3.2 初期IPアドレスでのNVRへのアクセス .....             | 12 |
| 4. ライブビュー .....                           | 13 |
| 4.1 カメラ映像の取り出し .....                      | 14 |
| 4.2 カメラ状態の読み出し .....                      | 14 |
| 4.3 連続ビューの実行 .....                        | 14 |
| 4.4 PTZ制御 .....                           | 15 |
| 4.5 PTZプリセットビューの実行 .....                  | 15 |
| 4.6 ライブ映像制御ボタン .....                      | 17 |
| 4.7 WEBユーザーインターフェース表示言語変更 .....           | 19 |
| 5. 再 生 .....                              | 20 |
| 5.1 再生映像の検索方法 .....                       | 20 |
| 5.2 再生映像をAVIファイルへエクスポート .....             | 24 |
| 6. システム設定 .....                           | 26 |
| 6.1 システム構成 .....                          | 26 |
| 6.1.1 ネットワーク設定 .....                      | 26 |
| 6.1.2 日時設定 .....                          | 27 |
| 6.1.3 User Account: ユーザーアカウント .....       | 27 |
| 6.1.4 Group Privilege: グループ権限 .....       | 28 |
| 6.1.5 ディスク設定 .....                        | 29 |
| 6.2 チャンネル設定 .....                         | 30 |
| 6.2.1 カメラの追加 .....                        | 30 |
| 6.2.2 OSD設定 .....                         | 32 |
| 6.2.3 PTZプリセット設定 .....                    | 33 |
| 6.2.4 PTZプリセットシーケンス .....                 | 34 |
| 6.2.5 E-Map Monitor .....                 | 34 |
| 6.3 イベント設定 .....                          | 36 |
| 6.3.1 General Settings (一般設定) .....       | 36 |
| 6.3.2 I/O 設定 .....                        | 37 |
| 6.3.3 イベントサーバー .....                      | 38 |
| 6.3.4 イベント起動 .....                        | 40 |
| 6.4 録画設定 .....                            | 41 |
| 6.4.1 General Settings (一般設定) .....       | 41 |
| 6.4.2 Schedule Recording (スケジュール録画) ..... | 42 |
| 6.5 システムオプション .....                       | 43 |
| 6.5.1 デバイス情報 .....                        | 43 |
| 6.5.2 ログとレポート .....                       | 43 |
| 6.5.3 メンテナンス .....                        | 44 |
| 6.5.4 DO状態 .....                          | 45 |
| 6.5.5 ディスク状態 .....                        | 45 |
| 6.5.6 UPS設定 .....                         | 46 |
| 保証書 .....                                 | 47 |



## 1. 概要

ネットワークビデオレコーダーは、監視システム用に設計されており、システム内のネットワークカメラからの映像を録画し、再生する機能を備えています。本システムはハードディスクを利用しており、ビデオテープの繰り返し録画による画質劣化を起こさず、録画をすることが可能です。8台まで(NVR-002)又は 16台(NVR-003)のカメラをネットワーク経由で接続可能で、各カメラの映像を録画することが可能です。NVRを利用してネットワークに接続されたPCのWebブラウザ又はリモコンで設定の実行や操作が可能です。録画された映像はPCによって遠隔サイトから再生が可能です。4台まで PC (webブラウザ)が本機へ同時にアクセス可能で、本機の操作や設定が可能です。本NVRはほとんどの有名ブランドのカメラに適合しており、自動的に検索し、ネットワーク上で利用可能なカメラを検出し、システム拡張の際にユーザー活動を縮小することが出来ます。

### 1.1 製品特徴

- 録画とライブ映像ストリームを同時配信可能
- 8/16台のIPカメラを同時に手動またはスケジュール録画.
- M-JPEG / MPEG-4 / H.264サポート
- Webベースとユーティリティ管理で簡単操作
- ビデオ解像度 最高 HD (1920 \* 1080)
- 16 NVRまでサポート、管理ソフトで最大 256チャンネル
- 電源復旧で自動リカバリー、自動録画
- リアルタイム時計 (RTC)対応
- Gigabitイーサネットポート
- 双方向音声機能
- ビデオ上書き機能が映像を7/24保持します。
- Web内のE-mapインターフェースとユーティリティ設定
- 管理ソフトウェアによる自動探知
- 外部UPS対応
- スマート IPカメラ検索
- 録画映像ファイルをAVIフォーマットでエクスポート可能
- メジャーメーカー (Axis、パナソニック、ソニー、PLANET、キャノン等)に対応
- LEDインジケータがIPカメラの接続状態を表示
- DI/DO/RS-232/RS-485 インターフェースサポート
- 複数言語対応

### 1.2 システム必要要件

システム動作においてのシステム必要要件は以下のようになります。

#### OS

Microsoft® Windows® 2000 Professional, Windows® XP Professional  
(32 bit) 又は Windows® Server 2003 (32 bit)

#### ブラウザ

Microsoft Internet Explorer 6以上

#### CPU

Core2 Duo E6300 2.8GHz 以上 (Core2クワッドを推奨)

#### RAM

1 GB以上、2GB以上を推奨

#### ネットワーク

10/100 イーサネット (ギガビットイーサネット推奨)

### **グラフィックアダプター**

スタンドアローンAGP又は PCI-Express, 128MB Ram, 1024x768以上, 16ビット色  
・ ユーザのディスプレイ DPI 設定が 96DPI であることを確認してください。

## **1.3 パッケージ内容**

- 1 x NVR
- 1 x 電源コード
- 1 x RJ-45 ケーブル
- 1 x CD-ROM
- 1 x 取扱説明書

## 1.4 仕様

| 型 番             | NVR-002   | NVR-003   |
|-----------------|---|---|
| 一般              |   |   |
| OS              | Linux   |   |
| イーサネット          | 1 x RJ-45, 10/100/1000 Base-TX  |   |
| USB インターフェース    | 2 x USB2.0、バックアップ・ファームウェアアップグレード  |   |
| ストレージデバイス       | 2 x 3.5" SATA ハードディスク   |   |
| ボタン             | 電源、リセット、ブザー   |   |
| LED ディスプレイ      | 1 x 電源<br>1 x 状態<br>1 x LAN<br>2 x HDD<br>1 x alarm<br>8 x IP カメラ                   | 1 x Power<br>1 x Status<br>1 x LAN<br>2 x HDD<br>1 x alarm<br>16 x IP カメラ |
| ビデオ入力           | 8 チャンネル IP カメラ  | 16 チャンネル IP カメラ   |
| 録画モード           | 手動、スケジュール、イベント  |   |
| E-Map           | Web ブラウザ、CMS ソフトウェア   |   |
| ネットワークサービス      | TCP/IP, DHCP, DNS, HTTP, FTP, NTP, SMTP, UPnP                                       |   |
| ネットワークファイルプロトコル | Microsoft ネットワーク(CIFS/SMB), インターネット (HTTP), FTP                                     |   |
| 管 理             | Web ベース管理<br>ネットワークタイププロトコル<br>複数ユーザーアカウント<br>E-mail 通知<br>システムログ<br>ファームウェアアップグレード |   |
| ユーザーインターフェース    | Web ブラウザ<br>CMS ユーティリティ   |   |
| 複数言語対応          | 英語、イタリア語、日本語、中国語、スペイン語他   |   |
| 電 源             | AC100~240V, 最大 1.4A / Max. 50/60Hz  |   |
| 電力消費量           | 90W   |   |
| 動作環境            | 0~45℃   |   |
| ストレージ温度         | -40~70 °C   |   |
| 湿 度             | 0~90%   |   |
| 重量              | 2.98 kg   |   |
| 寸法 (W x D x H)  | 240 x 218 x 72 mm   |   |

## 1.5 フロントパネル

### NVR-002



### NVR-003



## 1.6 LED 説明

|         |   |                                    |
|---------|---|------------------------------------|
| HDD x 2 | 緑 | ハードディスクを設置した時点灯します。                |
|         | 赤 | ハードディスクが一杯の時点灯します。                 |
|         | 黄 | ハードディスクが一杯の時点灯します。<br>上書き中は点滅します。  |
| Network | 黄 | 1G bpsネットワークが有効な時点灯します。            |
|         | 緑 | 10/100 Mbpsが有効な時緑点灯します。            |
| Status  | 黄 | ファームウェア更新中点滅します。                   |
|         | 緑 | 緑点灯が通常状態を示します。<br>ファームウェア更新中点滅します。 |
|         | 赤 | ファームウェア更新エラーの時点滅します。               |
|         | 緑 | 通常操作                               |

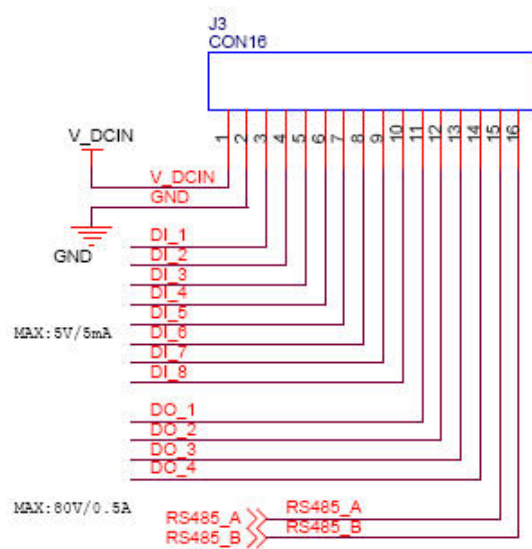


|       |    |                                |
|-------|----|--------------------------------|
|       | 赤  | システムOFF (電源アダプターはプラグが刺さったままです) |
|       | 黄  | 黄の点滅は、機器の初期化を示します。             |
| Alarm | 赤  | アラーム発生時に点滅します。                 |
|       | 無し | アラームリセット                       |

|         |   |                         |
|---------|---|-------------------------|
| カメラLEDs | 緑 | 緑点滅、録画有効又はイベント無しライブ接続   |
|         | 黄 | 黄点滅、手動又はイベント録画実行中       |
|         | 黄 | 黄点灯:スケジュール又は連続録画が実行中    |
|         | 赤 | 録画が設定されているが、カメラからの映像が無い |

## 1.7 I/O ポート





| ピン | 信 号       |
|----|-----------|
| 1  | DC IN     |
| 2  | GND       |
| 3  | アラーム入力 1  |
| 4  | アラーム 入力 2 |
| 5  | アラーム 入力 3 |
| 6  | アラーム 入力 4 |
| 7  | アラーム 入力 5 |
| 8  | アラーム 入力 6 |
| 9  | アラーム 入力 7 |
| 10 | アラーム 入力 8 |
| 11 | アラーム 出力 1 |
| 12 | アラーム出力2   |
| 13 | アラーム出力3   |
| 14 | アラーム出力4   |
| 15 | RS-485+   |
| 16 | RS-485-   |

## 2. ハードディスク取り付け

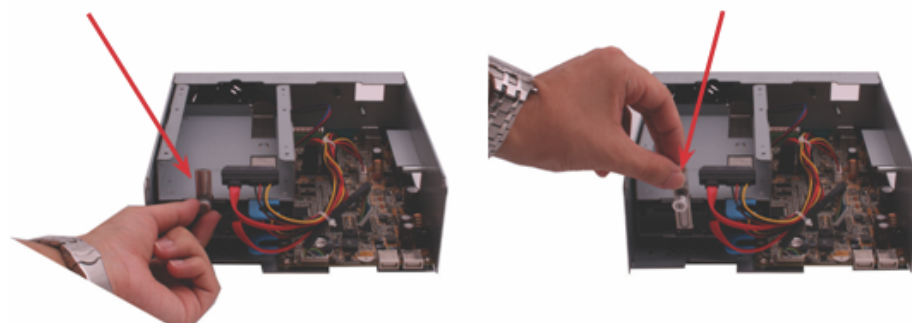
1. 両側のネジを取り外します。



2. カバーの上部を押さえて持ち上げます。



3. ハードディスクカバーを外します。



- ・ 本機はSATA I又はSATA IIハードディスクをサポートしています。
- ・ 本機はハードディスク毎に最大1TBのハードディスクをサポートしています。(合計2ハードディスク:2TB)

4. ハードディスクトレイホルダーを取り外します。



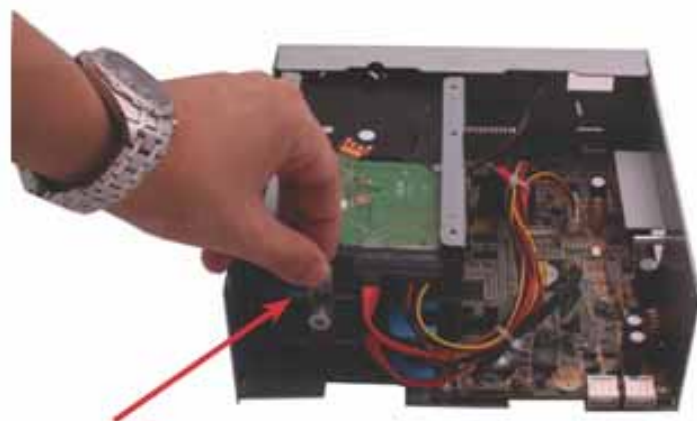
5. ハードディスクをトレイに置き、本体に入れます。



6.SATAケーブルをハードディスクへ接続します。



7. ハードドライブをトレイの上に置きます。



8. ハウジングをセットします。



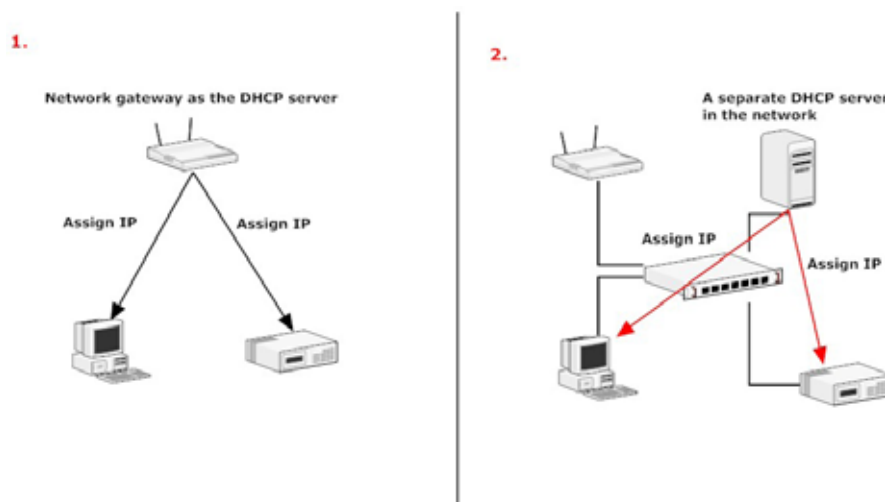
### 3. NVR への接続

NVRに接続するにはいくつかの方法があります。ネットワーク設定によって下記の方法を設定します。:

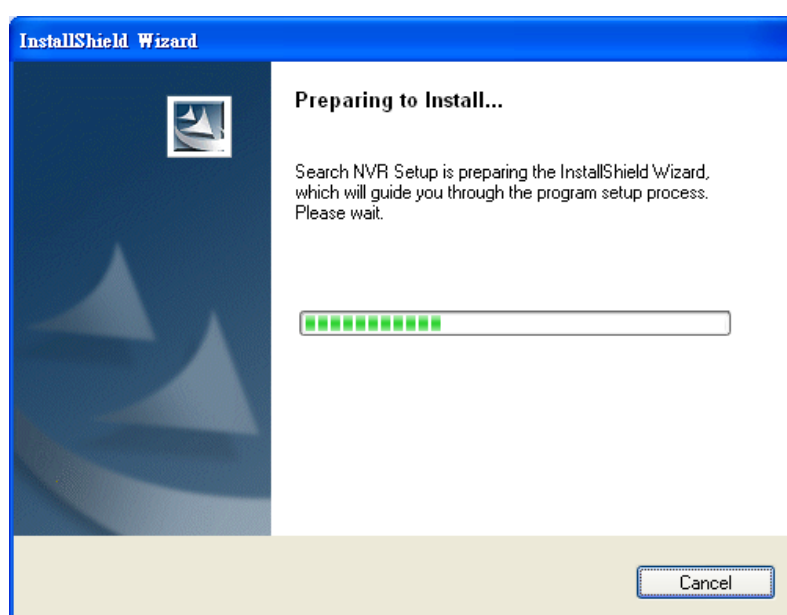
- ・ NVRはDHCPサーバー内のネットワークに設置されます。“デバイス検索”ユーティリティに接続されます。
- ・ NVRはDHCPサーバー外に設置されます。(又はユーザは直接接続します):  
NVRに初期IP(192.168.0.20))でアクセスします。

#### 3.1 デバイス検索ユーティリティの使用

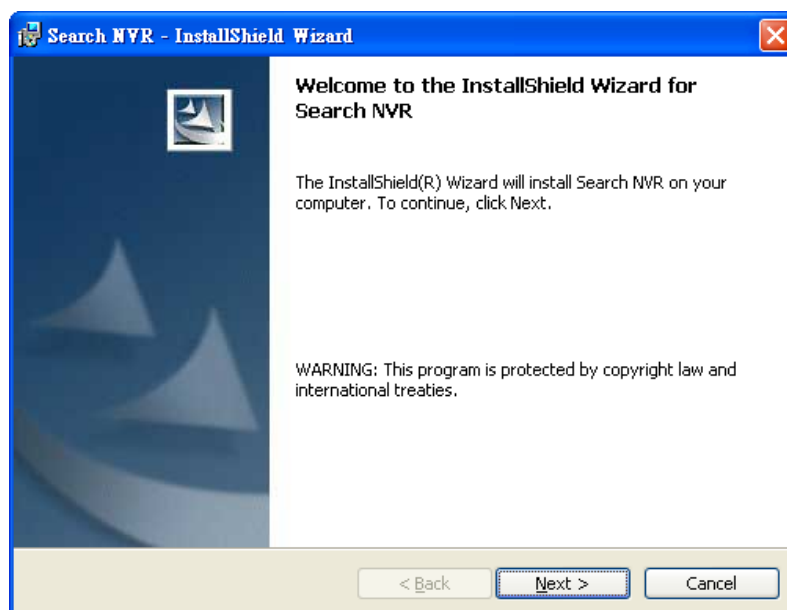
本機を企業ネットワーク又はDHCPサーバーが設置されているLANに設置した場合、, please install the “Device Search” ユーティリティを付属のCD-ROMからインストールしてください。



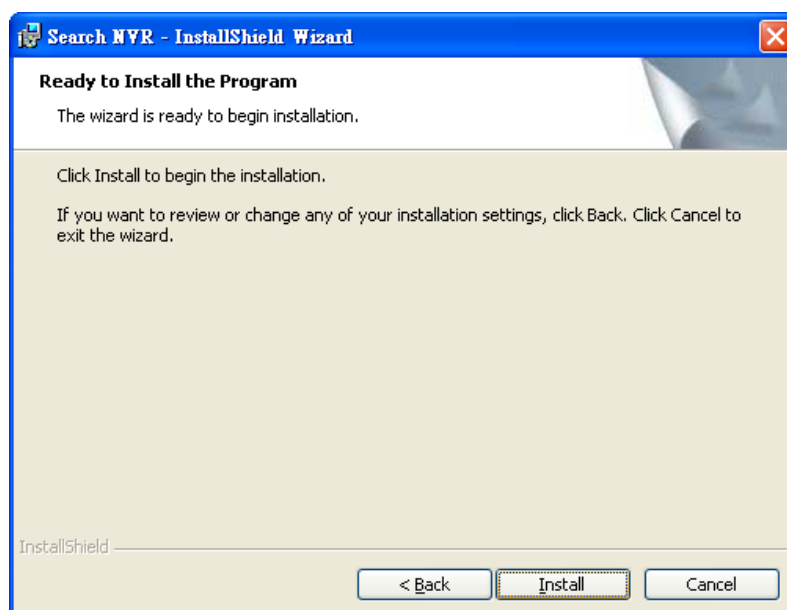
付属のCD-ROMから “Device Search”ユーティリティを起動し、インストールを行います。.



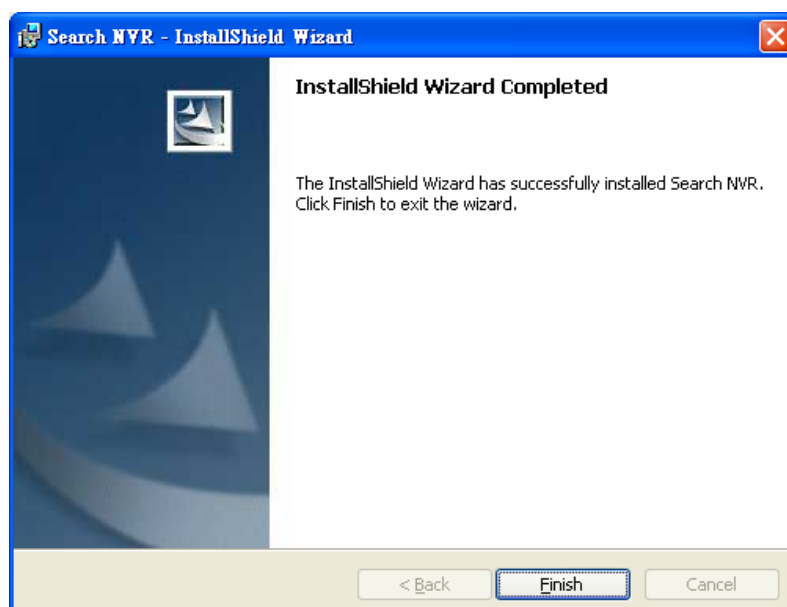
“次へ”をクリックします。



“インストール”をクリックしてインストールを開始します。



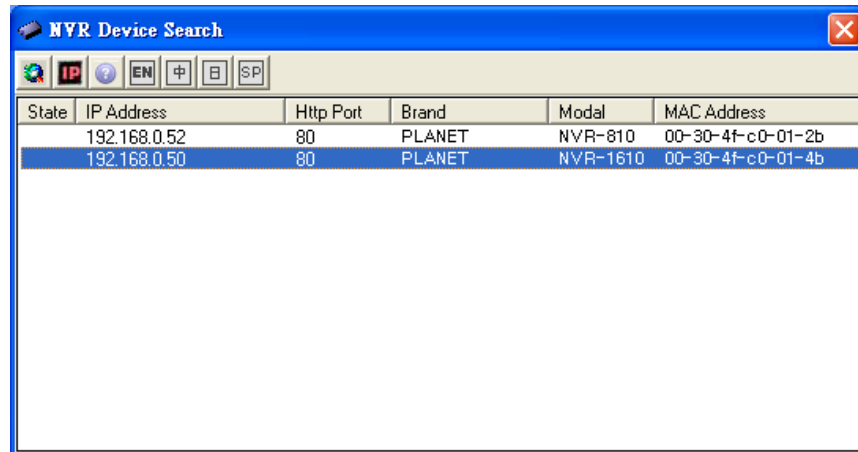
インストールが終了したら、“完了”をクリックします。



スタート ⇒ プログラム ⇒ NVR ⇒ Search NVRへ行き、検索ツールを起動します。ネットワークを検索するユーティリティが起動します。



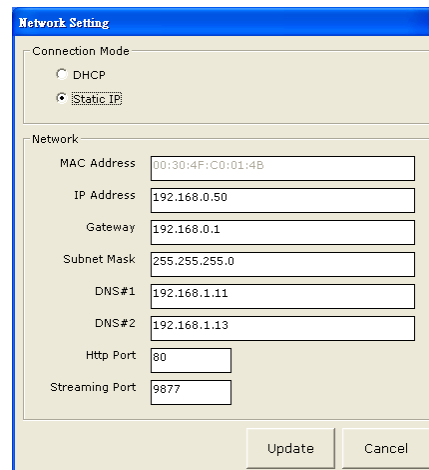
NVRが検索され、そのIPアドレスが表示されます。IPアドレスをダブルクリックするとプログラムは自動的にNVRのWeb管理ページにユーザーの初期ブラウザからアクセスします。



ユーザーは、下記赤枠のボタンをクリックし、本機のIPアドレスを変更可能です。



ユーザーは、本機のIPアドレスの変更を開始する前に、本機のログイン情報が必要です。



ユーザーは、下記ハイライトボタンをクリックし、再度検索を実行します。又は、検索結果をダブルクリックすると、本機のWeb管理ページへアクセスします。



検索再実行

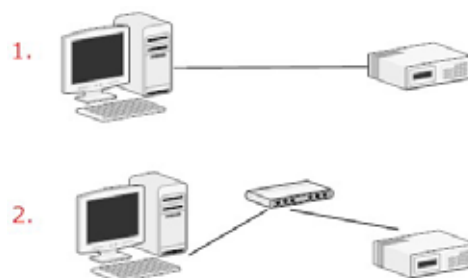
NVRのWeb管理ページへアクセス

ここでは、本機のユーザー名とパスワードが必要です。初期ユーザー名は“admin”、パスワードも“admin”です。”OK”をクリックしてシステムに入ります。

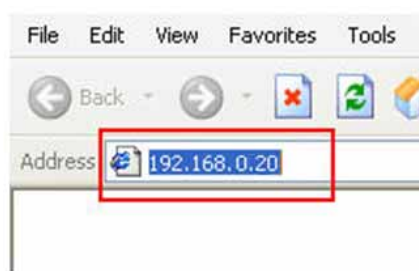


### 3.2 初期 IP アドレスでのNVRへのアクセス

本機の初期IPアドレスは、“192.168.0.20”です。ネットワーク内にDHCPサーバーが無い場合は、本機とPCをスイッチングハブ又はクロスオーバーカテゴリ5ケーブルで、直接接続します。



本機に直接接続したPC（又は同じLAN内あるPC）はIPを受信しますので、Webブラウザに本機の初期IPアドレスを入力し、簡単にアクセス可能です。



ユーザー名とパスワード入力画面が開きますので、初期ユーザー名“admin”とパスワード“admin”を入力し、”OK”をクリックしてシステムに入ります。





#### 4. ライブビュー

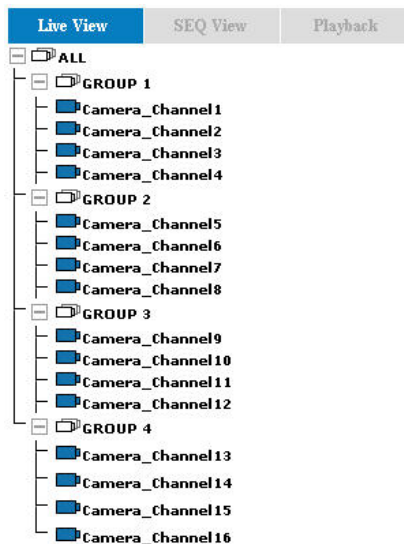


8チャンネルNVRは8分割ビデオ映像がウインドウが表示します。ドロップダウンメニューからあるチャンネルを選択すると、大きい分割ウインドウ上にそのチャンネルの映像が表示されます。また任意のチャンネルの小さい映像をダブルクリックしても、大きく表示することができます。

“ライブビュー”ページでは次の機能があります。:

- ・ カメラ映像の取り出し
- ・ カメラ状態の読み出し
- ・ ライブ映像連続ビューの実行
- ・ PTZ制御
- ・ PTZプリセット連続ビューの実行
- ・ 手動録画
- ・ スナップショット撮影
- ・ ビデオストリームの音声受信
- ・ 音声送信
- ・ “Buzzer”制御
- ・ Webユーザーインターフェース表示言語の変更

## 4.1 カメラ映像の取り出し






カメラリストがライブビューページ上に拡大し表示されます。

“All”をクリックすると 8-分割モード (NVR-002)又は 16-分割モード (NVR-003)内に映像が表示されます。

- “Group”上でクリック (例Group1)すると 4分割画面内にグループ下のカメラから映像が表示します。
- カメラをクリックすると、単画面モードで映像が表示します。

## 4.2 カメラ状態の読み出し

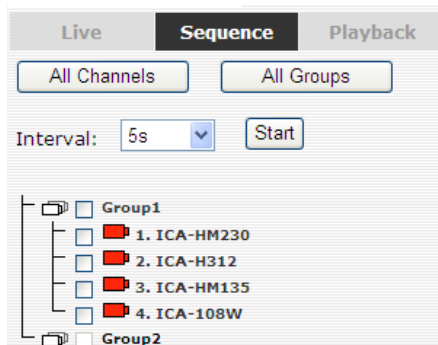
カメラリストが各カメラの状態を表示します。それぞれの状態は、異なる色で表示されます。

-  カメラ接続中
-  カメラが接続されていません。
-  カメラが録画中

## 4.3 連続ビューの実行

連続ビュー(シーケンスビュー)とは、ユーザーが選択した複数のカメラからの映像を1つ1つ自動的に連続で切り替えて表示する機能です。

連続ビューを実行するには、画面左上から“Sequence”をクリックし、リストから複数のカメラ又はカメラグループを選択し、連続ビューを行います。



ドロップダウンメニューから待機時間間隔を選択します。

Interval:  ▼

最後に “Start”をクリックすると、連続ビューが開始します。

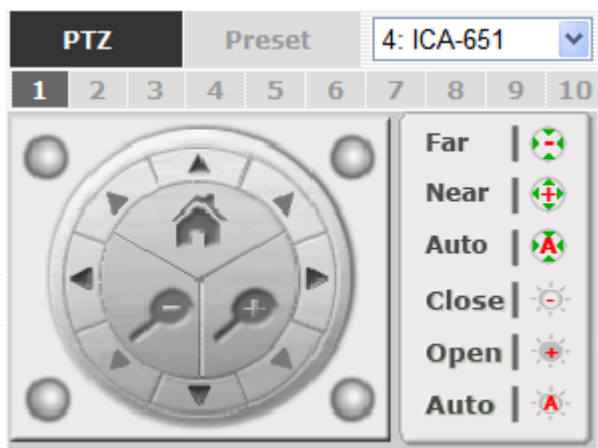
“All Channels”をクリックするとすぐに全チャンネルを選択し、単画面モードで連続ビューを開始します。

“All Groups”をクリックすると、すぐに全グループを選択し、4分割モードで連続ビューを開始します。

または、希望のチャンネルを選択し、“Start”を押すと、連続ビューを開始します。

#### 4.4 PTZ 制御

PTZ制御では、PTZカメラの焦点やアイリスを調整し、パン/チルト/ズーム機能を提供します。



ライブビューで選択されたカメラは、PTZドロップダウンメニュー内にリスト化されます。カメラを選択してPTZ制御パネルを使用し、カメラを制御します。



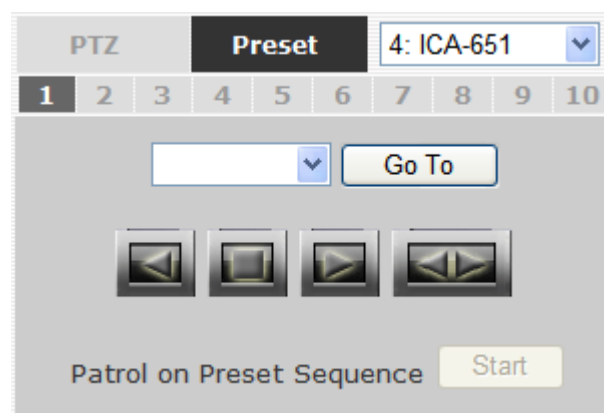
下記のバーがパン/チルト速度を制御します。



#### 4.5 PTZ プリセットビューの実行

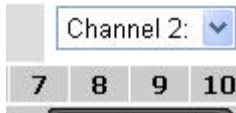
“Preset” 章には3つの機能があります。:

- ・ 指定のカメラのプリセットポイントビューを実行します。
- ・ 指定のカメラのオートパンを行います。
- ・ プリセットポイントの連続ビューを実行します。

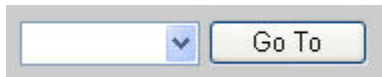


## プリセットポイントビュー

ドロップダウンリストからPTZカメラを選択します。:



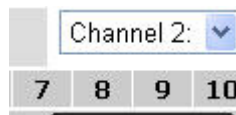
PTZプリセットポイントがドロップダウンリスト内に リスト化されます。



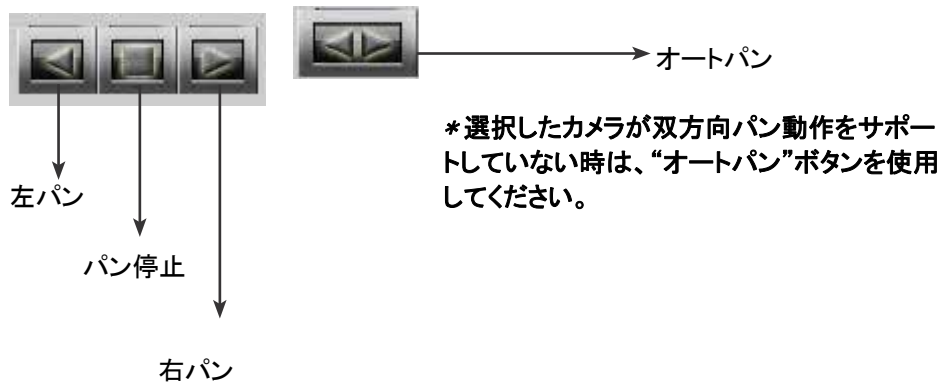
ドロップダウンリストからプリセットポジションを選択し、クリックします。  
“Go to” を押して、ライブビューポジションへ移動します。

## オートパンビューイング

ドロップダウンリストからPTZカメラを選択します。:



オートパン制御ボタンを使用し左右への首ふりやオートパンを停止します。







## プリセットポイント連続ビュー

この機能では、ユーザーが1つ1つのカメラを選択することなく、カメラの複数のプリセットポイントの映像を見ることが出来ます。“Setup”メニューの中で“Camera Configuration”⇒“PTZ Preset Sequence”内で予めプリセットポイントを定義し、“Start”をクリックすると、これらのプリセットポイントから自動的に連続して映像を“Stop”をクリックするまで表示します。



## 4.6 ライブ映像制御ボタン

各ライブウィンドウには下記のようなコントロールボタンが付いています。:




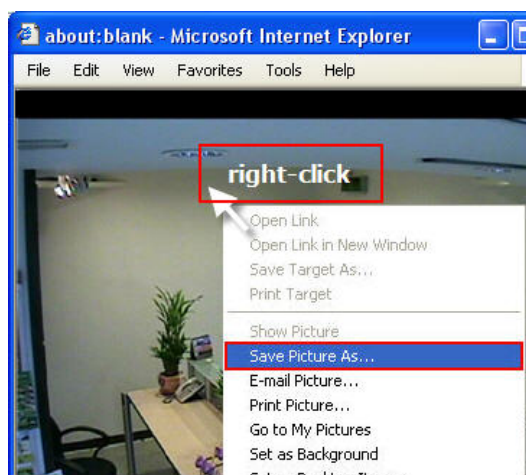
-  ライブ映像のスナップショットを撮影
-  ライブ映像の音声ON/OFF
-  ライブ映像の録画開始/停止(手動録画)
-  音声配信機能



-  ライブビデオの全画面表示
-  オリジナルの映像表示

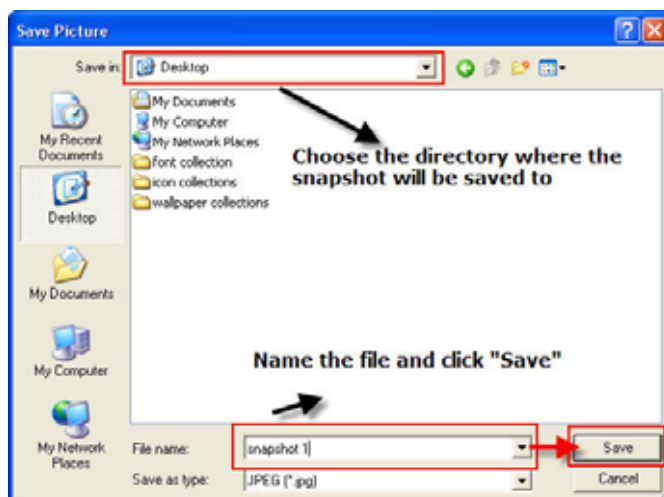
### ライブ映像のスナップショット撮影

ライブ映像のスナップショット撮影をするには、 を押します。映像のスナップショットが下記のようにポップアップウィンドウ内に表示されます。




画面上で右クリックすると、プルダウンメニューが表示されますので、“Save Image as”をクリックします。


ポップアップダイアログ内で、映像ファイル名をつけて、保存先ディレクトリを指定し、“保存”をクリックします。




### ライブ映像の全画面表示

映像を全画面表示にするには、をクリックします。全画面表示から戻るには、画面上でダブルクリックします。

### ライブ映像の音声On/Off


ユーザーは  をクリックすると、特定のカメラから音声を受信することができます。

音声をONにするとボタンの色が赤に変わります。  をクリックすると、音声OFF状態に戻ります。



ユーザーは一度に1つのチャンネルのみ音声をONに出来ます。

### ライブ映像の録画開始/停止

ユーザーは  ボタンを押すと、手動でライブ録画の開始/停止が可能です。

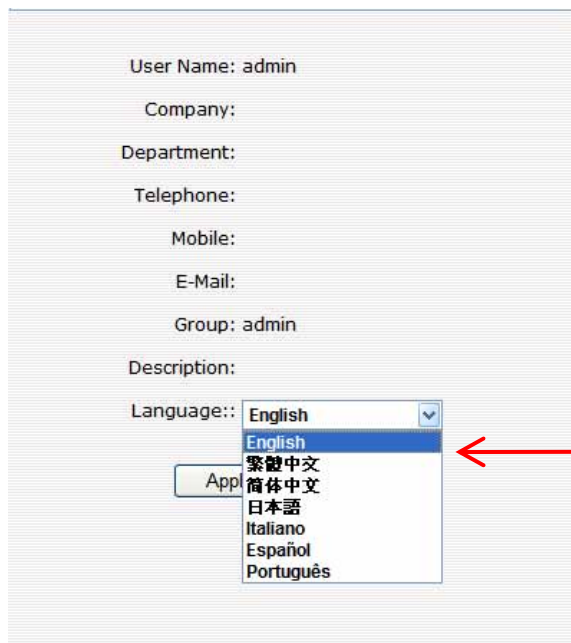
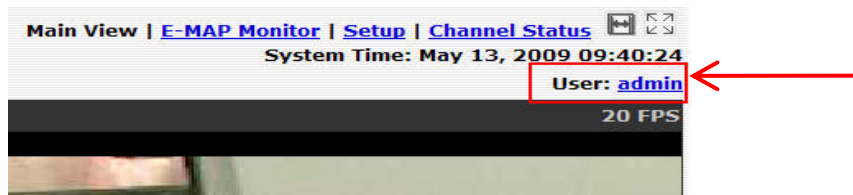
録画を手動で開始すると、異なる色  で表示されます。録画を停止するにはもう一度クリックします。

### 音声配信

この機能を使用すると、ユーザーはマイクを使用してパソコンからカメラへ会話が可能です。(カメラにスピーカーの接続が必要です。)

#### 4.7 WEB ユーザーインターフェース表示言語変更

ユーザーは画面に右上にある現在のログインユーザー名リンクからWEBユーザーインターフェース表示言語を変更できます。リンクをクリックすると新しいウィンドウが開き、ドロップダウンメニューとユーザーについての詳細情報が表示され、表示言語を変更できます。



## 5. 再生



イベント録画又は録画方法の選択によって以前録画した映像を再生できます。NVRは同時に4チャンネルまでの映像を再生できます。様々なタイプの検索方法が速やかに希望の撮影場面を見つける手伝いをします。

音声も録画されている場合は、選択した映像の音声をON/OFFが可能です。

再生映像は全画面で表示でき、ビデオ再生中にスナップショットを撮影し保存が可能です。

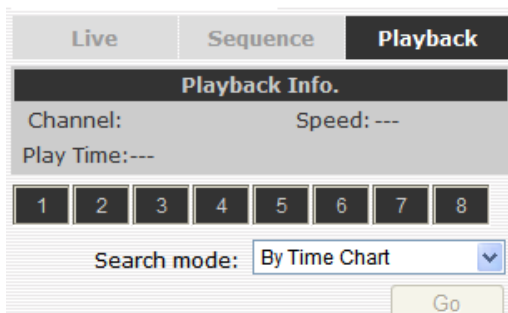
### 5.1 再生映像の検索方法

NVRは3つの検索方法を提供しています。:

- Search by time (日時検索): 指定の時間範囲で録画データを検索します。
- Search by event (イベント検索): イベントの種類によって録画データを検索します。
- Play by start time (開始日時検索): 指定日時を入力し、映像を再生開始します。

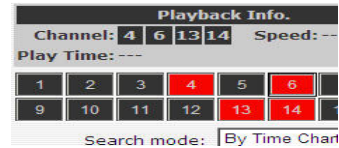
#### タイムチャートによる検索

- 検索したいチャンネルを選択し、スタートします。:





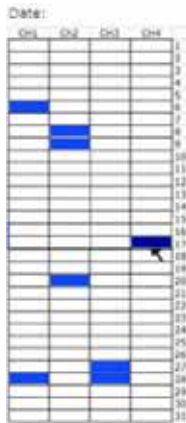
- \* 選択したチャンネルが赤くマークされます。



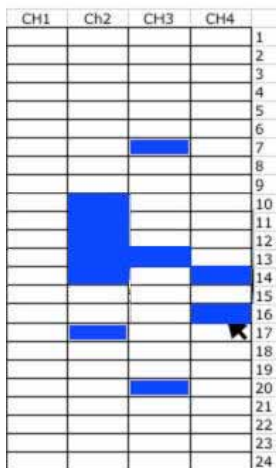
- “Search Method”ドロップダウンリストから“Search by time chart”を選択し、“Go”をクリックすると検索を開始します。:



- “Date/Channel”表内に結果が表示され、映像がある時間帯は青くマークされます。:



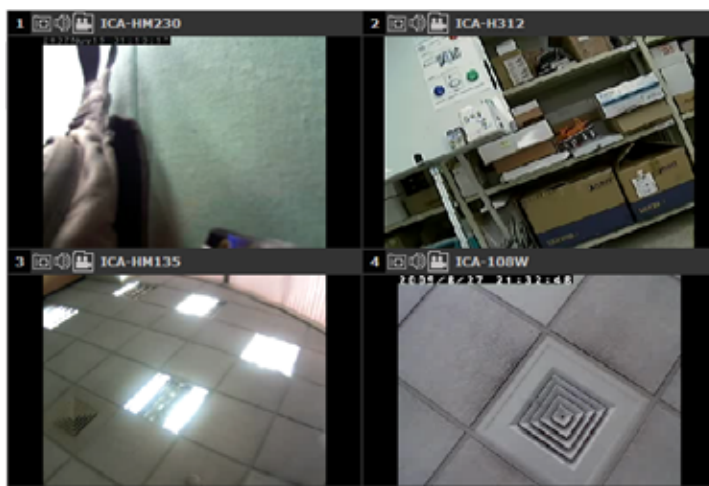
- 該当日時に複数の録画された映像がある場合は、任意の青いセルボックスをクリックすると、時間/チャンネル表に直接導きます。:



\* 同じ日に録画された他のカメラからの映像も表示されます。

\* マウスのカーソルをクリックせずに特定のセルボックス上に動かすと小さいサムネイル内に再生映像がプレビューします。

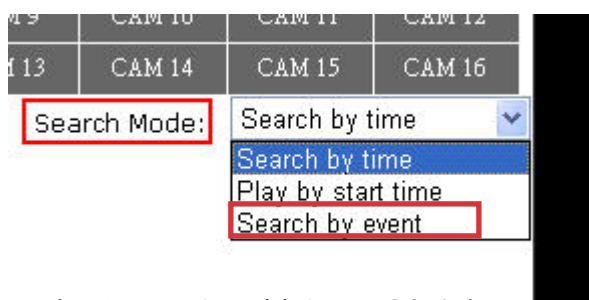
- 検索結果の最後に達すると、セルボックスを再度クリックすると、映像再生を開始します。:



- 同時に録画された他のカメラの映像も再生します。

## イベント検索

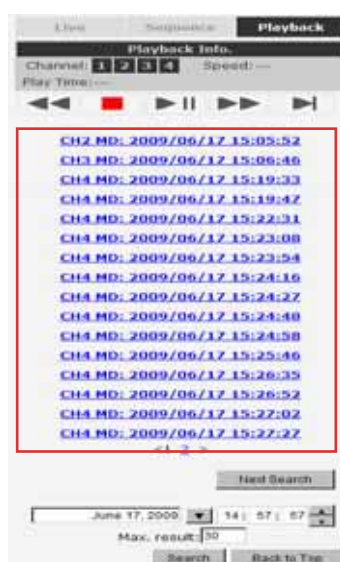
- 検索を実行したいチャンネルを選択すると、開始します。



選択したチャンネルが赤くマークされます。

| TIME       | TIME       | TIME        | TIME        |
|------------|------------|-------------|-------------|
| 1. 21      | 2. 21-MPE0 | 3. 20       | 4. 20-MPE0  |
| 5. 23      | 6. 23-MPE0 | 7. 24       | 8. 24-MPE0  |
| 9. Camera  | 10. Camera | 11. 27      | 12. 27-H26  |
| 13. Camera | 14. 26-MPE | 15. 28 Axis | 16. 28 Axis |

- “Search Method”ドロップダウンリストから“Search by event”を選択し、“Go”をクリックすると検索を開始します。
- 結果が下記のようなリストで表示されます。(古い順に上から表示されます) 指定のリストをクリックすると再生を開始します。



- \* “Next Search”をクリックすると、次のページへ行きます。

ユーザーは新しい開始時間を指定して検索を行い、結果を表示します。ユーザーは一度に表示される結果の数を制限できます。

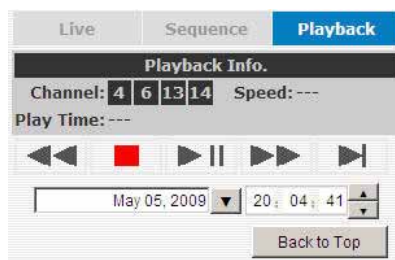


### 指定時間での再生

いつ録画したかが分かる場合、“Search Method”ドロップダウンリストから“Play by start time”を選択します。



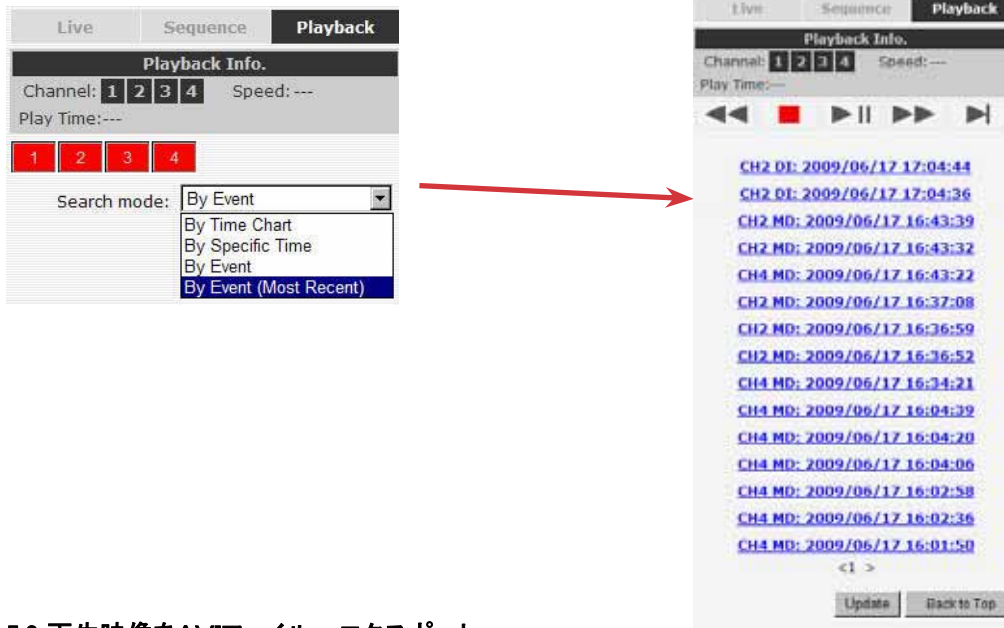
録画映像の指定日時を入力します。



ボタンを使用して年月日を選択します。

## イベント検索(直近)

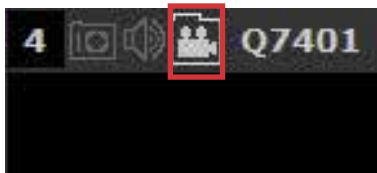
この機能は選択したチャンネルの直近のイベント録画を新しい順に表示します。“Update”をクリックすると直近の結果表示のリストを更新します。



## 5.2 再生映像をAVIファイルへエクスポート

ユーザーは本機に保存された録画再生映像をローカルコンピュータにエクスポートし、AVIフォーマットとして保存することが可能です。ファイルは、VLCプレーヤーやWindows Media playerなどサードパーティ製メディアプレーヤーでPC上で再生可能です。

一度ユーザーが映像を前章に記載のステップで録画映像を置いたら、エクスポートしたい映像のウィンドウ上の“Export AVI”ボタンをクリックします。



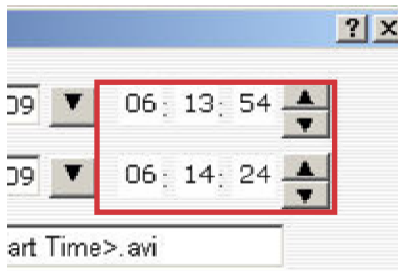
新しいダイアログがポップアップし、エクスポートしたい映像の指定時間フレーム(又は長さ)を指定できます。



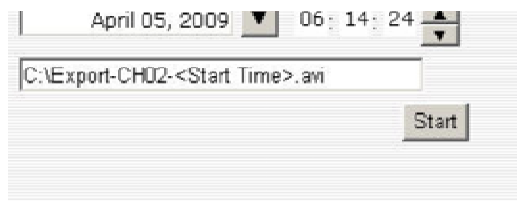
ボタンをクリックすると年月日指定を補助するカレンダーがプルダウンします。



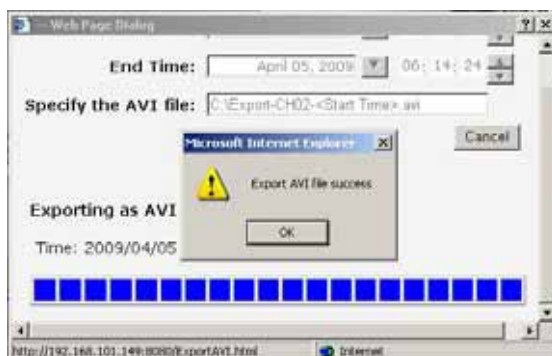
テキストボックス内に数字を入力し、映像の開始時間と終了時間を指定します。



“Start”ボタンをクリックすると、エクスポートを開始します。ファイルは自動的に名前がつけられ、C:¥ドライブに保存されます。



成功すると、下記のようにメッセージが表示されます。



エクスポートされたAVIファイルはCドライブ下に保存されます。

\* エクスポートされたAVIファイルを再生するために Windows Media Playerとともにffdshowが必要です。“<http://sourceforge.net/projects/ffd-show-tryout!>”から“ffdshow\_beta6\_rev2527\_20081219.exe”.をダウンロード可能です。

## 6. システム設定

### 6.1 システム構成

“System Configurations(システム構成)”ページでは、ユーザーに本機のクイック設定を提供しています。全てのサブページ内の全ての設定を適切に行った後、ユーザーは、ネットワーク上のカメラ管理を行う為のネットワークビデオレコーダーの動作を期待します。ネットワーク内で正しく動作する為には、正しくネットワーク設定を行う必要があります。次に、本機が正しくタイムスタンプするためにシステム時間調整します。不要な混乱から回避する為に、ユーザーアカウントと権限設定によってシステム管理者以外のユーザーによる設定変更を防ぐことをお勧めします。最後に、ハードディスクを設置した後に、録画のためにハードディスクの準備方法を示します。


#### 6.1.1 ネットワーク設定

The screenshot shows the 'NVR-810 Network Video Recorder' interface. The 'Network Setting' section is active, showing configuration for a static IP. The IP address is 192.168.0.20, subnet mask is 255.255.255.0, and gateway is 192.168.0.1. DNS servers are set to 192.168.11.11 and 192.168.11.13. The HTTP port is 80 and the streaming port is 9077. A red warning message states: 'Please enter at least one valid DNS server if you plan to use services (such as RTP server) with their domain names'. Below the main settings are sections for 'Optional Setting' (Device Name), 'DHCP Server' (currently OFF), and 'Current DHCP Clients'.

ユーザーはこのページ内でネットワーク内で本機を正常に作動させる為の設定を行う必要があります。ユーザーのネットワーク設定に基づきここで正しく設定する事は、本機がLAN経由で管理したり、遠隔から接続する為に必須です。

初期設定では、本機はDHCPサーバーから与えられたIPアドレスで設定されています。これは大抵のネットワーク環境では差し支えなく、このページで何かを変更する事は必要ありません。本機を設置するために、13ページに記載のIPユーティリティを使うと簡単です。

LAN内の固定 IPアドレスを使用するために下記のようにレコーダーを設定します。

1. “Connection Type” ドロップダウンメニューから“Static IP”を選択します。
2. IPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ、DNSサーバーを入力します。
3. DHCPサーバーを使用する場合、“DHCP Server”の中の“DHCP Server”を有効にします。又は、ネットワーク内にDHCPサーバーがある場合は、無効にしてください。.
4. 適用をクリックし、設定を有効にします。



本機は起動時にDHCPサーバーの存在を検知できます。DHCPサーバーがネットワーク内にない場合は、固定IPアドレスを使用して設定します。DHCPサーバーは同時にIPアドレスをネットワークに接続されているカメラに割り当てる機能をONにします。ユーザーはDHCPサーバーを分けて使用する場合は、手でDHCPサーバー機能をOFFに出来ます。



本機のIPアドレスを変更するには再起動が必要です。  
“system Options” >> “Maintenance” で設定を有効にするために、本機を再起動してください。



## 6.1.2 日時設定

PLANET  
Networking & Communication

NVR-810 Network Video Recorder

Main View | E-Map Monitor | NVR Setup | Channel Status  
System Time: September 24, 2009 18:09:59  
User: admin

**NVR Setup**

- System Configuration
  - Network Setup
  - Time and Date
  - Users Account
  - Group Privilege
  - Disk Setup
- Channel Configuration
- Event Configuration
- Recording Configuration
- System Options

**Time and Date Setting**

Time Zone: GMT+8 (Beijing, Hong Kong, Shanghai, Taipei) ☐ Summer time

☐ Manual

Year: 2009 Month: 09 Date: 25  
Hour: 18 Minute: 09 Second: 59

☒ Sync with NTP Server

NTP Server: ntp.usad.edu  
Update Interval: 24 hr

Last sync: September 24, 2009 18:18:26, Status: Failed

☐ Sync with PC September 24, 2009 18:05:25

Apply/Save

本機の設置場所に従いタイムゾーンを選択することによって日時を設定します。日時を正しく設定することは、下記のエラーを防ぐためには必須です。:

- ・再生映像の日時が正しくありません。
- ・イベントログの日時が正しくありません。

タイムゾーンの設定後、レコーダー時間を設定するオプションを選択します。

- ・ **Manual: 手動** - ドロップダウンリストを使用して時間を手動で設定します。
- ・ **Sync with NTP server: NTPサーバーと同期** - NTPサーバーのIPアドレス又はホスト名を入力します。Update interval”ドロップダウンメニューを使用して本機の日時同期間隔を設定します。
- ・ **Sync with PC: PCと同期** - ユーザーが現在アクセスしているPCと本機の日時を同期します。

## 6.1.3 User Account: ユーザーアカウント

本機には複数のユーザーが同時にアクセス可能です。ユーザーはこのページ内の設定項目でユーザーの追加、削除、編集が可能です。各レコーダーには初期 “admin” アカウントとパスワード “admin” が付いています。最初にログインした時にパスワードを変更されることをお勧めいたします。

PLANET  
Networking & Communication

NVR-810 Network Video Recorder

Main View | E-Map Monitor | NVR Setup | Channel Status  
System Time: September 24, 2009 18:10:39  
User: admin

**NVR Setup**

- System Configuration
  - Network Setup
  - Time and Date
  - Users Account
  - Group Privilege
  - Disk Setup
- Channel Configuration
- Event Configuration
- Recording Configuration
- System Options

**User Account Setting**

| User Name | Group | Description |
|-----------|-------|-------------|
| admin     | admin |             |

Add Remove

**Add User**

User Name:  Only A-Z, a-z, 0-9 and \_@ are allowed

Password:

Confirm Password:

Company:  (Optional)

Department:  (Optional)

Telephone:  (Optional)

Mobile:  (Optional)

E-Mail:  (Optional)

Group:

Language: English  (Optional)

Description:  (Optional)

Add

“admin”アカウントのパスワード変更方法:

1. アカウントリスト内の“admin”アカウントをクリックし、“Edit”をクリックします。
2. “User Account Information”内に情報が表示されます。
3. “Password”欄と“Confirm Password”欄に新しいパスワードを入力します。

新しいユーザーの追加方法:

- ・ “User Account Information”内にユーザー名とパスワードを入力します。他の全ての欄にも必要な情報を入力します。
- ・ “Group”ドロップダウンメニューからグループを選択し、新しいユーザーに割り当てるグループを指定します。
- ・ 任意でアカウントの説明を入力します。
- ・ “Apply”をクリックすると設定を完了します。

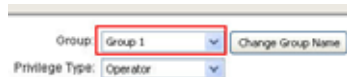
#### 6.1.4 Group Privilege: グループ権限

管理者以外のユーザによって本機にアクセスさせる必要がある場合、グループ権限は、複数のアクセス権を設定できます。ユーザーはグループを作成し、カメラや設定ページへのアクセス権限を削除します。ユーザーは、全アクセス権限ではなく、部分権限を作成したグループに付与する事が出来ます。

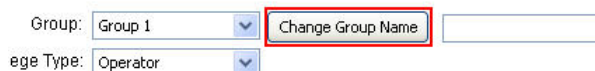
本機には、“admin”と“guest”以外に7つのグループと5つの権限が設定されており、他の5つのグループは完全編集又は、初期権限の1つをグループに付与できます。又任意で“admin”アカウントに1つ以上のユーザーを指定できます。”guest”アカウントは、“Live View”ページ内の“view-only”権限を持っています。このグループのユーザーは、“Live View”ページ内の変更権限は無く、他のページへのアクセスも出来ません。



グループを作成するには、“Group”ドロップダウンから1つのグループを選択します。



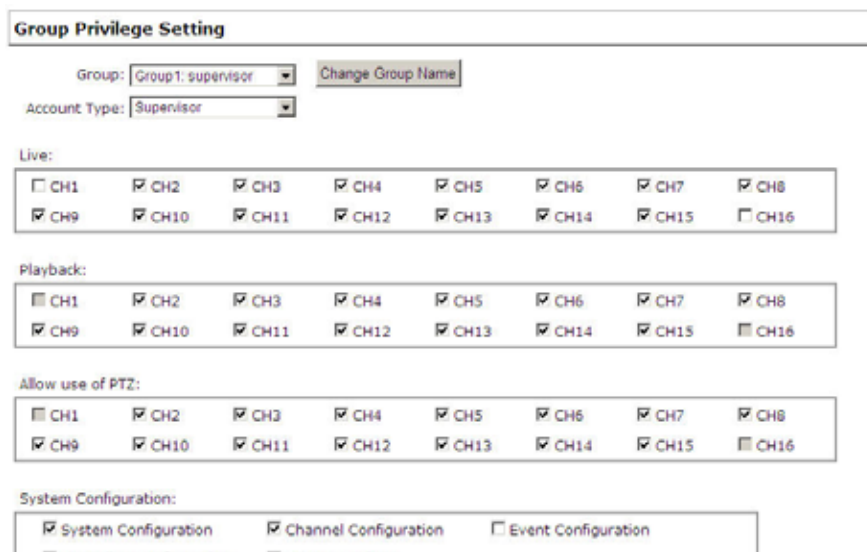
“Change Group Name”をクリックすると、グループ名を変更できます。  
テキストボックスが表示され、新しいグループ名を入力します。



ユーザーは“Privilege Type”ドロップダウンメニューから希望の権限の種類を選択します。



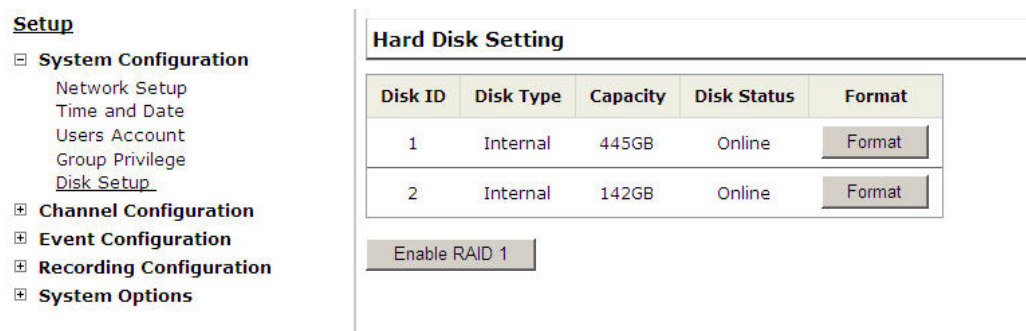
このアクセス権限が表示されます。ユーザーは初期設定のチェックボックスのチェックする/チェック外すことで、権限を変更できます。



## 6.1.5 ディスク設定

ハードディスクを本機に取り付けたら、すぐに初期化を行ってください。このページでは、設置したディスクの基本的な情報について取得できます。

初期化するには、“Format”ボタンをクリックしてください。



| Disk ID | Disk Type | Capacity | Disk Status | Format |
|---------|-----------|----------|-------------|--------|
| 1       | Internal  | 445GB    | Online      | Format |
| 2       | Internal  | 142GB    | Online      | Format |

ユーザーは外部USBドライブを本機に接続し、ファームウェアのアップグレードが可能です。



ハードディスクの設置方法は、10ページを参照下さい。



ディスクの詳細情報を取得するには、“System Options” >> “Disk Status”で確認できます。

## 6.2 チャンネル設定

### 6.2.1 カメラの追加

本機は新規カメラを追加する2つの方法があります。1つは本機が自動的にカメラを探知する方法と、もう1つはカメラ情報を入力して手動で追加する方法です。

The screenshot shows the PLANET NVR-810 Network Video Recorder web interface. The top navigation bar includes links for Main View, E-MAP Monitor, NVR Setup, and Channel Status. The System Time is September 24, 2009 18:37:07, and the User is admin. The left sidebar shows the NVR Setup menu with options for System Configuration, Channel Configuration, PTZ Setting, E-Map Setting, Event Configuration, Recording Configuration, and System Options. The main content area is titled 'Channel Setting' and contains a table with the following data:

| Channel | Channel Name | Group  | IP Address    | Format | Resolution |
|---------|--------------|--------|---------------|--------|------------|
| 1       | ICA-HM230    | Group1 | 192.168.0.23  | MPEG4  | qvga       |
| 2       | ICA-H312     | Group1 | 192.168.0.119 | H.264  | cif        |
| 3       | ICA-HM135    | Group1 | 192.168.0.113 | MPEG4  | qvga       |
| 4       | ICA-651      | Group1 | 192.168.0.65  | MPEG4  | CIF        |

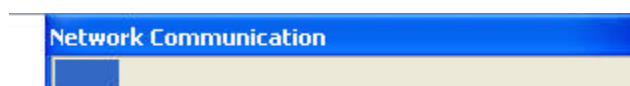
Below the table are 'Remove' and 'Edit' buttons. A 'Click here to search camera:' link with a 'Search' button is present. A note states: '\* You may skip this step and add a new camera manually by entering camera's setting in the "Camera Information" section.' The 'Edit Channel Setting:' section shows fields for Channel ID (1), Channel Name (ICA-HM230), Group (Group1), IP Address (192.168.0.23), User Name (admin), Password, and HTTP Port (80). A 'Detect' button is located below these fields. The 'Additional Camera Information' section includes fields for Video Port (554), Format (MPEG4), Resolution (qvga), Frame Rate (Full), Bitrate Mode (VBR), Quality (9), and a Record checkbox (checked) with the label 'Continuous'. 'Apply' and 'Cancel' buttons are at the bottom.

#### 自動検索:

1. “Search”ボタンをクリックすると、カメラ検索を実行します。ユーザーは、検索機能を使用するために、Active Controlコンポーネントをインストールするよう指示されます。次へ進み“Install”をクリックします。



2. その後、検索を開始し、進行状況が表示されます。



3. 探知したカメラがリスト表示されますので、リストからカメラを選択し、“Configure”をクリックします。

Click here to search camera:

\* You may skip this step and add a new camera manually by entering camera's setting in the "Camera Information" section

| Brand  | Model    | IP Address    | HTTP Port | Installed |
|--------|----------|---------------|-----------|-----------|
| PLANET | ICA-510  | 192.168.0.49  | 80        |           |
| PLANET | ICA-601  | 192.168.0.61  | 80        |           |
| PLANET | ICA-230  | 192.168.0.230 | 80        |           |
| PLANET | ICA-H651 | 192.168.0.231 | 80        |           |

\*Select a camera from search result and click "Configure" to configure setting below.

4. “Camera Information”内に関連情報が表示されます。ユーザー名とパスワードと入力し、チャンネルIDを選択し、カメラ名を付けます。

**Add New Channel:**

Channel ID:

Channel Name:

Group:

IP Address:

User Name:

Password:

HTTP Port:

Once you fill out above information, click "Detect" to retrieve camera setting

5. “Detect”をクリックすると、本機とカメラの接続を確立します。接続が成功すると、カメラの詳細情報が下記のように表示されます。

Once you fill out above information, click "Detect" to retrieve camera setting

**Additional Camera Information**

Video Port:

Format:

Resolution:

Quality:

Record: ☒ Continuous



6. ビデオフォーマット、フレームレート、解像度やビットレートを調整します。“Preview”をクリックすると、カメラのライブ映像をプレビューします。

“Add”をクリックすると、カメラの追加が終了です。



検索結果内のカメラに“\*”マークが付いている場合、これらのカメラは既に設定され、DVRに接続されていることを意味します。

Click here to search camera:

\* You may skip this step and add a new camera manually by entering camera's setting in the "Camera Information" section

| Brand  | Model    | IP Address    | HTTP Port | Installed |
|--------|----------|---------------|-----------|-----------|
| PLANET | ICA-510  | 192.168.0.49  | 80        | *         |
| PLANET | ICA-601  | 192.168.0.61  | 80        |           |
| PLANET | ICA-230  | 192.168.0.230 | 80        |           |
| PLANET | ICA-H651 | 192.168.0.231 | 80        |           |

\*Select a camera from search result and click "Configure" to configure setting below.

## カメラを手動で追加

前章記載の“Search”機能を使用する代わりに、“Camera Information”内のカメラのIPアドレスとその他情報を手動で入力し、上記ステップ5と6に続けてください。

**Add New Channel:**

2. Channel ID: 3

Channel Name: cam3

Group: Group1 [Change Group Name](#)

1. IP Address: 192.168.101.20

User Name: root

Password: \*\*\*\*

HTTP Port: 80

[Detect](#) Once you fill out above information, click "Detect" to retrieve camera setting

手動入力

### 6.2.2 OSD 設定

OSD(On Screen Display) はテキストメッセージを追加したり、映像上に埋め込んだりすることができます。初期設定では、この機能はOFFになっています。テキストを1つ以上の映像に追加する方法は、

1. テキストを追加したいカメラを選択し、“Display OSD”を選びます。

**OSD Settings**

Camera: Camera 1

☐ Do Not Display OSD

☒ Display OSD

2. レコーダーに自動的にシステム時間やフレームレート情報を埋め込みたい場合、又はユーザー自身のメッセージを表示する場合は、チェックボックスにチェックを入れて、メッセージを入力して下さい。

**Text Display Options**

☒ Show Time

☒ Show FPS

☒ Show Text  (Max. 32 char.)

3. 次に、テキストの表示位置をXY座標で定義します。又はシステムが事前に定義した位置をドロップダウンメニューから選択します。

**OSD Position**

☐ Display OSD at the coordinates X  Y

☐ Display OSD at  Upper-left

4. Click on the “Preview”ボタンをクリックすると、設定した画面のプレビューが見れます。“Apply”をクリックすると設定を保存します。



テキストはさらに異なる大きさや色、フォントに調整出来ます。

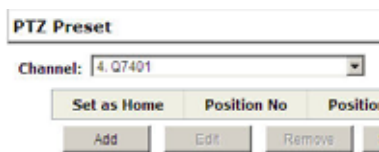


### 6.2.3 PTZ プリセット設定

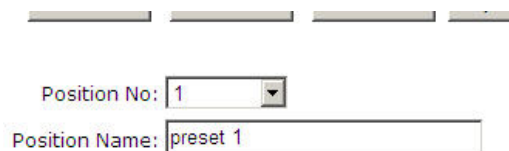
本機はPTZカメラをサポートしており、複数のプリセットポイントを設定し、読み出し、管理する事ができます。これは、ユーザーが特定のカメラから1つのエリア内に複数の地点を監視する場合に役立ちます。



1. PTZプリセットポイントを設定する為に“Camera”ドロップダウンメニューからカメラを選択し、“Add”をクリックします。



2. “Position Number”ドロップダウンメニューからプリセットポイントの位置番号を選択し、識別を容易にするために“Position Name”欄に名称を入力します。



3. 設定ページ内にあるPTZコントロールを使用して、プリセットポイントと“HOME”ポジションを設定します。

4. “Apply”をクリックして設定を保存します。

## 6.2.4 PTZ プリセットシーケンス

ユーザーがカメラに複数のプリセットポイントを定義すると、これらのプリセットポイント間の連続監視に便利で、本機は自動的にプリセットポイントを切り替えます。



プリセットシーケンスを設定する為に、“Camera”ドロップダウンメニューからカメラを設定します。

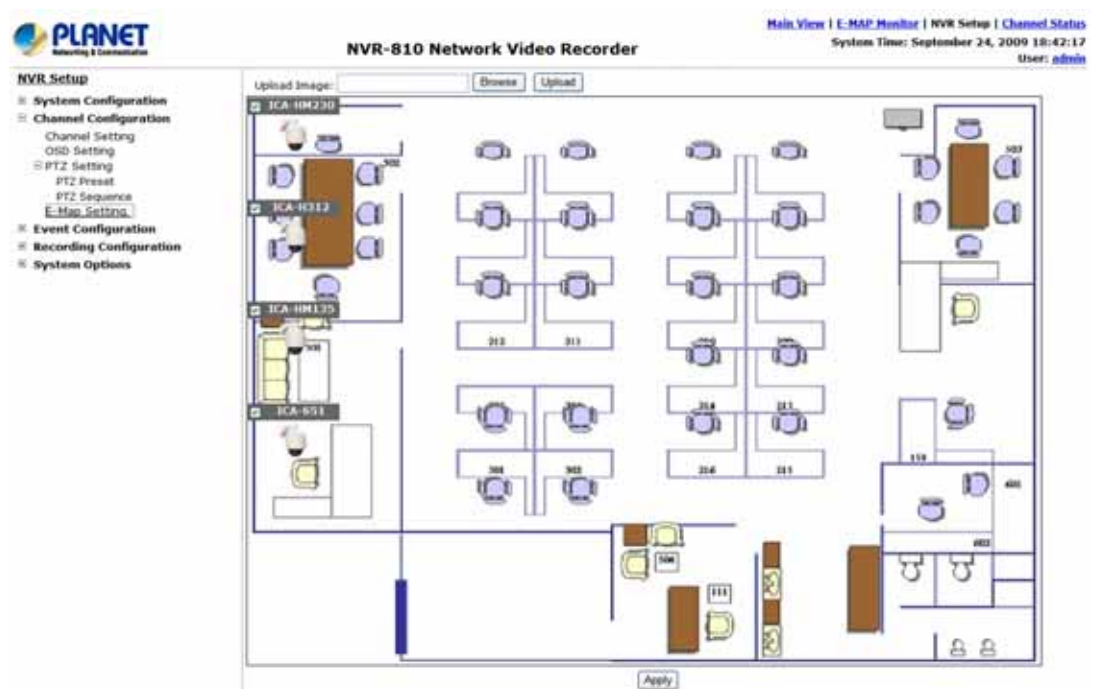
利用可能なプリセットポイントが“Camera Presets”内にリスト表示されます。

連続監視したいポイントを1つ選び、“->” ボタンを押して“Adjust Position”へ移動させます。上下ボタンを使用して、連続表示順序を調整します。

最後に、ドロップダウンメニューから待機時間を選択し、“Apply”をクリックして設定を保存します。

## 6.2.5 E-Map Monitor

E-Mapモニターとは、カメラから動体検知などのイベントがいつ起動したか監視ユーザーに地学的遠近法で通知する機能です。この機能で、ユーザーは素早くどのカメラがイベントを検知したか、どこでイベントが発生したかを特定する事ができます。この機能は、録画機能とイベント検知機能を組み合わせることで動作します。結果として、事件が発生した時にユーザーが必要な措置を取る為の手助けをします。

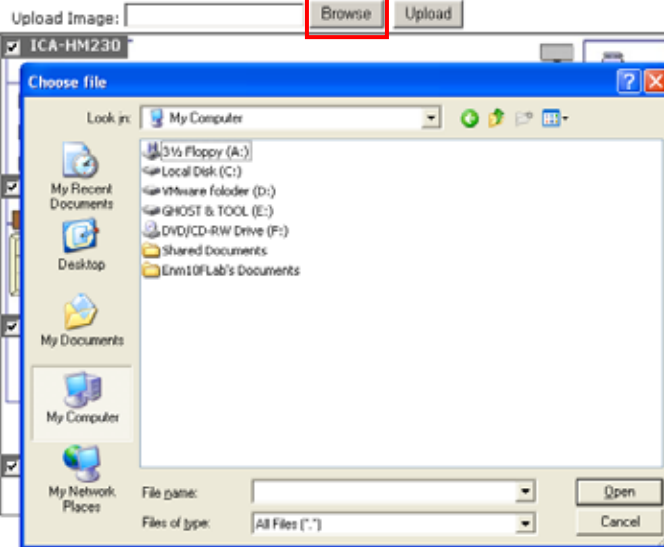


マップを置き換えるには “Browse” をクリックして新しいマップ画像をファイルを指定し、“Upload” をクリックします。



## NVR Setup

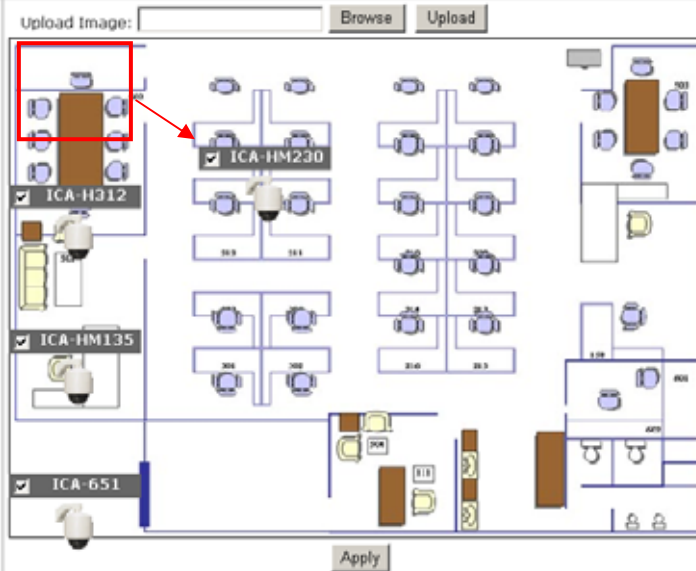
- System Configuration
- Channel Configuration
  - Channel Setting
  - OSD Setting
  - PTZ Setting
  - E-Map Setting
- Event Configuration
- Recording Configuration
- System Options



カメラアイコンをクリックとドラッグでカメラの位置を動かします。

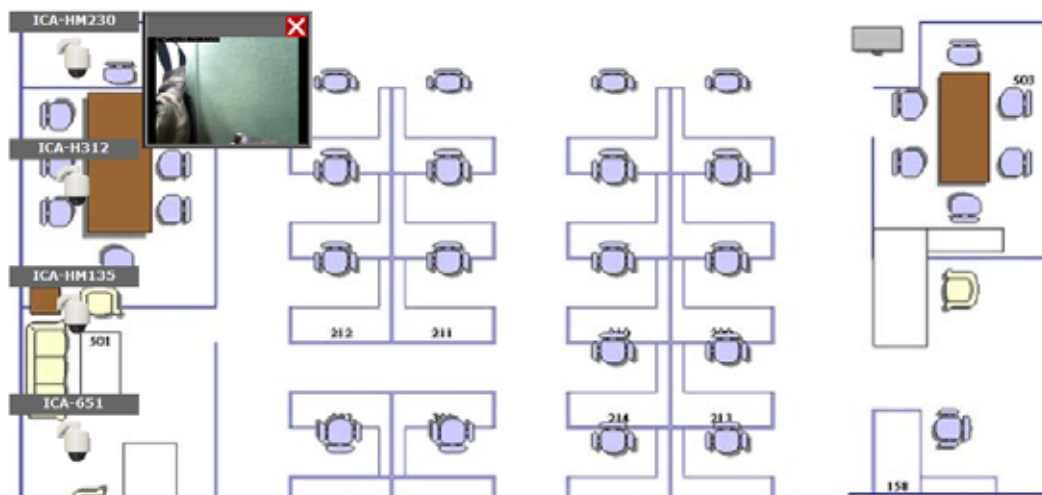
## NVR Setup

- System Configuration
- Channel Configuration
  - Channel Setting
  - OSD Setting
  - PTZ Setting
  - E-Map Setting
- Event Configuration
- Recording Configuration
- System Options



右上隅のメニューからE-Mapモニターページへアクセスします。

本機がカメラからイベント発生信号を受けると、その映像がE-MAP上に表示され、それをダブルクリックすると、拡大表示されます。



### 6.3 イベント設定

“Event Configurations”では、ユーザーがイベントを構成するコンディションを定義します。この設定は管理者の間接費を削減し、必要な時のみ管理者に通知します。

#### 6.3.1 General Settings (一般設定)

本章では、イベント発生時の設定を行います。

#### NVR Setup

- System Configuration
- Channel Configuration
- Event Configuration
  - General Setting**
  - DI/DO Setting
  - Event Servers
  - Event Trigger
- Recording Configuration
- System Options

#### General Setting

[Help](#)

##### Event Trigger Duration

- ☒ Always  
☐ Only during: ☐ Sun ☐ Mon ☐ Tues ☐ Wed ☐ Thur ☐ Fri ☐ Sat  
 Start Time: 00:00 End Time: 00:00

##### Event Trigger Interval

Interval: 5 Seconds. (5~86400)

##### Trigger Actions

Subject: <TIME> : <CH> <TRIGGER> from <IP>

- ☐ Send Message

Text:

FTP File Name:

<IP> <CH> <TRIGGER> <TIME>

- ☐ Send Image

1 Frames,

File Name:

[Apply](#)
[Cancel](#)

ここで定義する事でイベント設定を開始します。

#### いつイベントが発生するかを定義.

- ・ “Event Trigger Duration”の中の “Always”又は “Only during…”を選択します。
- ・ “Only during…”では、チェックボックスを使用して日を選択し、“Start Time”(開始時間)と “End Time(終了時間)” 欄内でイベント検知機能を有効にする時間範囲を定義します。



### どれだけの頻度でイベントが起動するか

- ・“Event Trigger Interval”内のイベントを検知する時間間隔を設定します。

### 検知動作

イベント検知期間と間隔を検知したら、イベントを検知した時の動作を定義します。

- ・ イベント発生時にレコーダーの最初の数フレームを送信するかを選択します。
- ・ ユーザーはe-mail又はテキストファイルフォーマットで警告メッセージを送信したりFTPサーバーへアップロードすることを選択できます。

## 6.3.2 I/O 設定

ここでは、ユーザーが本機からカメラのデジタル入出力ポートを管理する機能です。ユーザーは特定のカメラの入力ポートから本機が信号を受信し、周辺デバイス(カメラの出力ポート又は本機のに接続した刑法など)を起動する設定をする事が出来ます。デジタル入出力ポートを持っていないカメラもまた本機のDI/DOポートとペアで設定されます。

| Trigger Event When |           |         |           | Trigger DO |       |                                      |
|--------------------|-----------|---------|-----------|------------|-------|--------------------------------------|
| IP Camera          |           | NVR-810 |           | NVR-810    |       |                                      |
| Port               | Condition | Port    | Condition | Port       | State | Duration                             |
| NVR-810            |           |         |           |            |       | Seconds (0 unlimited or 3~66400 sec) |
| CH 1               |           |         |           |            |       | Seconds (0 unlimited or 3~66400 sec) |
| CH 2               |           |         |           |            |       | Seconds (0 unlimited or 3~66400 sec) |
| CH 3               |           |         |           |            |       | Seconds (0 unlimited or 3~66400 sec) |
| CH 4               |           |         |           |            |       | Seconds (0 unlimited or 3~66400 sec) |

1. 物理的なデジタル入力ポートが付いているカメラには、これらのポートは左側のドロップダウンメニュー内にリスト表示されます。
2. 希望のチャンネルのI/Oマッピングを選択し、ドロップダウンメニューからカメラの入力ポートを選択します。
3. “Condition”ドロップダウンメニューから起動コンディションを選択します。
4. イベント起動にレコーダーの入力ポートも使用する場合は、レコーダーの入力ポートを選択します。
5. 次に、レコーダーの出力ポートと起動動作を選択します。
6. 最後に、起動期間を定義します。

レコーダーは、イベント受信又は起動のためにカメラの入出力ポートとレコーダー自身をペアにさせる方法でカメラの入出力ポートを制御しません。

レコーダーは、カメラとレコーダーの間で入出力ポートを対にすることの媒介として動作するだけです。

接続されたカメラのみリスト内に表示されます。

いくつかのカメラは、一度に1つの起動源しか設定できないものもあります。(例:カメラが動体検知機能がON担った場合、デジタル入力が無効になり、逆もまた同様)このような場合、カメラのデジタル入力ポートをイベント起動源として設定すると、ユーザーは“Event Configurations” >> “Event Trigger”の中で起動源として動体検知を選択できません。

### 6.3.3 イベントサーバー

イベントサーバーはイベント起動動作とともに使用されます。カメラで異常な動作を検知した場合やディスクエラーが発生した場合は、本機は受信可能なフォーマット(画像/テキスト)でイベントサーバー設定の設定に従い、通知を送信可能です。

#### FTPサーバーの設定

The screenshot shows the 'NVR-810 Network Video Recorder' web interface. The top navigation bar includes links for 'Main View', 'E-MAP Monitor', 'NVR Setup', and 'Channel Status'. The 'NVR Setup' section is expanded, showing 'System Configuration', 'Channel Configuration', 'Event Configuration', 'Recording Configuration', and 'System Options'. Under 'Event Configuration', 'FTP Servers' is selected. The 'FTP Servers Setting' page features a table with columns: Name, Network Address, Port, Passive Mode, and Enabled. Below the table is a form for adding a new FTP server with fields for Name, Network Address (with a note to enter host name or IP address), Port (default 21), User Name, Password, and a checkbox for 'Use Passive Mode'. A 'Test' button is also present, with a note to click it to test the connection. An 'Add' button is at the bottom.

FTPサーバーを追加するには、

1. サーバーに名称を付けます。
2. FTPサーバーのIPアドレスまたはホスト名を入力します。
3. FTPサーバのポート番号を入力します。(通常は21です)

#### FTP Server

Name:

Network Address:  \* Enter host name or IP address

Port:

4. 必要であれば、FTPサーバーのユーザー名とパスワードを入力します。
5. パッシブモードを使用する場合は、“Use Passive Mode”にチェックを入れ、アクティブモードを使用する場合は、チェックを外します。

#### Login Information

Username:

Password:

#### Passive Mode

☐ Use Passive Mode

6. “Test”をクリックすると、FTPサーバーへの接続テストを行います。
7. “Apply”をクリックすると、設定が有効になります。

#### Test

\* Click "Test" to test the connection to the FTP server



ユーザーがFTPサーバーをedit(編集)/remove(削除)/enable(有効)/disable【無効】する場合、プロフィールリストから一つをクリックし、対応する動作ボタンを選択します。

| Name  | Network Address | Upload Path | Port | Passive Mode |
|-------|-----------------|-------------|------|--------------|
| FTP 1 | 192.168.101.100 | over6       | 21   | No           |

Edit
Remove
Enable
Disable

## HTTPサーバーの設定

PLANET

Networking & Communication

NVR Setup

System Configuration

Channel Configuration

Event Configuration

General Setting

DI/DO Setting

Event Servers

FTP Servers

HTTP Servers

SMTP Servers

Event Trigger

Recording Configuration

System Options

Main View | E-MAP Monitor | NVR Setup | Channel Status

System Time: September 24, 2009 18:52:05

User: admin

NVR-810 Network Video Recorder

SMTP Servers Setting

SMTP Server 1

Network Address:  \*Enter host name or IP address

Port:

Sender's Name:

Sender's E-mail:

☐ Enable Authentication:

User Name:

Password:

Test

Send Test Email To:

SMTP Server 2

Network Address:  \*Enter host name or IP address

Port:

Sender's Name:

Sender's E-mail:

☐ Enable Authentication:

User Name:

Password:

Test

Send Test Email To:

1. 名称を設定します。
2. HTTPサーバーのホスト名又はIPアドレスを入力します。
3. サーバーに通信するポート番号を入力します。
4. 必要であれば、ユーザー名とパスワードを入力します。
5. “Test”をクリックし、入力した情報が正しいか確認します。
6. “Apply”をクリックし、設定を有効にします。

## SMTPサーバーの設定

PLANET

Networking & Communication

NVR Setup

System Configuration

Channel Configuration

Event Configuration

General Setting

DI/DO Setting

Event Servers

FTP Servers

HTTP Servers

SMTP Servers

Event Trigger

Recording Configuration

System Options

Main View | E-MAP Monitor | NVR Setup | Channel Status

System Time: September 24, 2009 18:52:05

User: admin

NVR-810 Network Video Recorder

SMTP Servers Setting

SMTP Server 1

Network Address:  \*Enter host name or IP address

Port:

Sender's Name:

Sender's E-mail:

☐ Enable Authentication:

User Name:

Password:

Test

Send Test Email To:

SMTP Server 2

Network Address:  \*Enter host name or IP address

Port:

Sender's Name:

Sender's E-mail:

☐ Enable Authentication:

User Name:

Password:

Test

Send Test Email To:

1. SMTPサーバーのホスト名かIPアドレスを入力します。
2. SMTPサーバーのポート番号を入力します。
3. “Senders name”欄に送信元名称を指定します。
4. 送信者のメールアドレスを入力します。
5. “Enable Authentication”をチェックすると、認証が必要な場合SMTPサーバーのユーザー名とパスワードを入力します。
6. “Apply”をクリックすると設定を保存します。

### 6.3.4 イベント起動

イベントと起動の種類とどのサーバーが通知を受けるかを設定すれば、イベント設定は終了です。

どのチャンネルがイベント起動が有効になっているか

何をイベントとして考慮するか

どこに警告を送信するか、どのように送信するか

**PLANET**  
Networking & Communication

**NVR-810 Network Video Recorder**

Main View | E-MAP Monitor | NVR Setup | Channel Status  
System Time: September 24, 2009 18:52:34  
User: admin

**NVR Setup**

- System Configuration
- Channel Configuration
- Event Configuration
  - General Setting
  - DI/DO Setting
  - Event Servers
    - FTP Servers
    - HTTP Servers
    - SMTP Servers
    - Event Trigger
- Recording Configuration
- System Options

**Event Handling Setting**

When Channel is triggered by

|                  | 1                        | 2                        | 3                        | 4                        | 5                        | 6                        | 7                        | 8                        |
|------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|
| I/O Input        | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| Motion Detection | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |

\*Please make sure you have properly enabled and configured motion detection region in the camera's web configuration UI before enabling motion detection in the NVR. The NVR only supports single region detection, and only the first region will be used even if you set multiple motion detection regions in the camera.

When NVR is triggered by

☐ Recycled ☐ When NVR Shutdown

☐ Disk Full ☐ When NVR System Configuration Changed

☐ Disk Fail ☐ When Channel's Configuration Changed

☐ When NVR Start Up

Trigger Actions

☐ E-Mail: E-Mail Addresses:  "use "," to separate e-mails

☐ FTP Upload Path:

☐ HTTP

☐ Trigger I/O Output

☐ Buzzer

Apply

イベントのタイプを起動するかイベント起動を有効にするチャンネルを選択します。

チェックボックスを使用して、希望のチャンネルのイベントトリガーを有効にします。

#### When Channel is triggered by

|                  | 1                        | 2                        | 3                        | 4                        | 5                        | 6                        | 7                        | 8                        |
|------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|
| I/O Input        | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| Motion Detection | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |

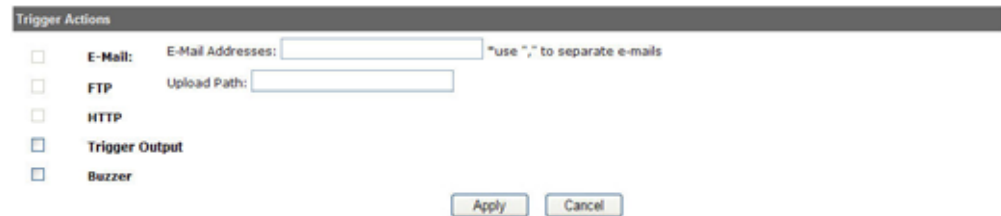
\*Please make sure you have properly enabled and configured motion detection region in the camera's web configuration UI before enabling motion detection in the NVR. The NVR only supports single region detection, and only the first region will be used even if you set multiple motion detection regions in the camera.

どのシステムイベントが起動してレコーダーに通知するか定義します。

#### When NVR is triggered by

- ☐ Recycled ☐ When NVR Shutdown
- ☐ Disk Full ☐ When NVR System Configuration Changed
- ☐ Disk Fail ☐ When Channel's Configuration Changed
- ☐ When NVR Start Up

どの通知を送信するかどこに送信するか定義します。



Trigger Actions

☐ E-Mail: E-Mail Addresses:  "use "," to separate e-mails

☐ FTP Upload Path:

☐ HTTP

☒ Trigger Output

☐ Buzzer

Apply Cancel

\*イベント起動はユーザーのLAN外又はインターネット上に設置されたカメラでは動作しません。  
“UPnP ポートフォワーディング”で本機とルーター内で有効にする必要があります。

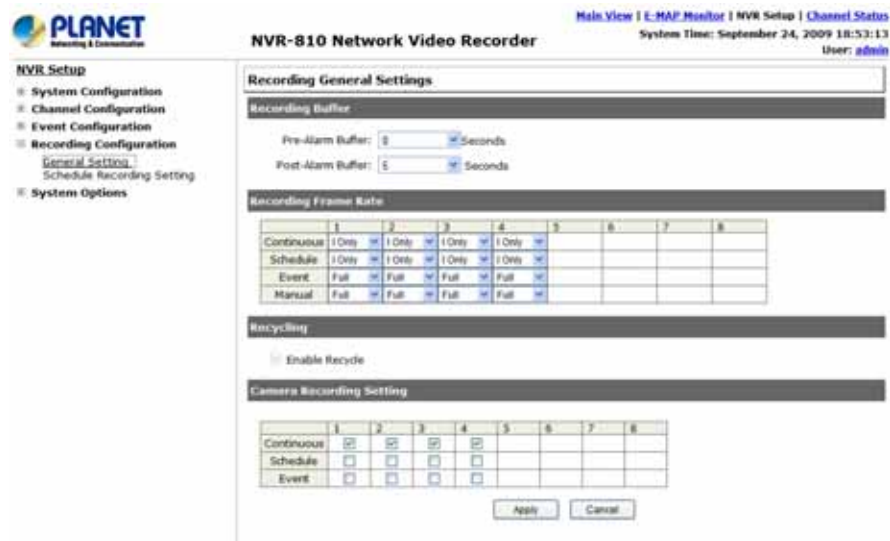
## 6.4 録画設定

“recording configurations(録画設定)”では、各チャンネルが、どのように、いつ録画を実行するか  
の全体の制御を行います。録画フレームレートを調整する必要があるときのみ、録画実行により十  
分なシステムリソースで操作するのを助けます。

### 6.4.1 General Settings(一般設定)

ユーザーは“General Settings”で次の項目を設定します。:

- ・ 事前録画／事後録画長さ
- ・ 録画フレームレート
- ・ 異なるカメラで異なる録画タイプを有効/無効



PLANET  
Recording & Communication

NVR Setup

- System Configuration
- Channel Configuration
- Event Configuration
- Recording Configuration
  - General Setting**
  - Schedule Recording Setting
- System Options

NVR-810 Network Video Recorder

Main View | E-Map Monitor | NVR Setup | Channel Status

System Time: September 24, 2009 18:53:13  
User: admin

### Recording General Settings

#### Recording Buffer

Pre-Alarm Buffer:  Seconds

Post-Alarm Buffer:  Seconds

#### Recording Frame Rate

|            | 1      | 2      | 3      | 4      | 5 | 6 | 7 | 8 |
|------------|--------|--------|--------|--------|---|---|---|---|
| Continuous | I Only | I Only | I Only | I Only |   |   |   |   |
| Schedule   | I Only | I Only | I Only | I Only |   |   |   |   |
| Event      | Full   | Full   | Full   | Full   |   |   |   |   |
| Manual     | Full   | Full   | Full   | Full   |   |   |   |   |

#### Recycling

☐ Enable Recycle

#### Camera Recording Setting

|            | 1                        | 2                        | 3                        | 4                        | 5 | 6 | 7 | 8 |
|------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|---|---|---|---|
| Continuous | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |   |   |   |   |
| Schedule   | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |   |   |   |   |
| Event      | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |   |   |   |   |

Apply Cancel

“recording configurations(録画設定)”では、いつどのように録画を行うか、各チャンネル上で実行  
される録画の異なるタイプの画質の制御を行います。録画フレームレートを調整する必要があると  
きのみ、録画実行により十分なシステムリソースで操作するのを助けます。

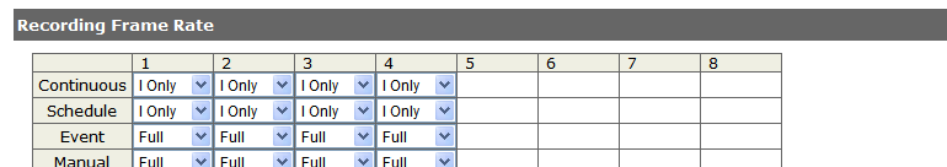


Recording Buffer

Pre-alarm Buffer:  sec

Post-alarm Buffer:  sec

録画フレームレートは、1つのフレームレートのみで録画する代わりに異なる録画のタイプを設定で  
きます。ドロップダウンメニューを使用して、指定の録画タイプに予め定義したフレームレートを選択  
します。



Recording Frame Rate


|            | 1      | 2      | 3      | 4      | 5 | 6 | 7 | 8 |
|------------|--------|--------|--------|--------|---|---|---|---|
| Continuous | I Only | I Only | I Only | I Only |   |   |   |   |
| Schedule   | I Only | I Only | I Only | I Only |   |   |   |   |
| Event      | Full   | Full   | Full   | Full   |   |   |   |   |
| Manual     | Full   | Full   | Full   | Full   |   |   |   |   |

一番下の項目では、任意のチャンネルの特定の録画タイプをON/OFFが可能です。

|            | 1                                   | 2                                   | 3                                   | 4                                   | 5 | 6 | 7 | 8 |
|------------|-------------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|---|---|---|---|
| Continuous | <input checked="" type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> |   |   |   |   |
| Schedule   | <input type="checkbox"/>            | <input type="checkbox"/>            | <input type="checkbox"/>            | <input type="checkbox"/>            |   |   |   |   |
| Event      | <input type="checkbox"/>            | <input type="checkbox"/>            | <input type="checkbox"/>            | <input type="checkbox"/>            |   |   |   |   |

## 6.4.2 Schedule Recording(スケジュール録画)

ここでは、全チャンネルのスケジュール録画時間レンジを定義します。



**NVR Setup**

- ☒ System Configuration
- ☒ Channel Configuration
- ☒ Event Configuration
- ☒ Recording Configuration
  - General Setting
  - Schedule Recording Setting
- ☒ System Options

[Main View](#) | [E-MAP Monitor](#) | [NVR Setup](#) | [Channel Status](#)  
System Time: September 24, 2009 18:53:56  
User: admin

### NVR-810 Network Video Recorder

#### Schedule Recording Settings

Channel:

|           | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 |
|-----------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| Sunday    |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |
| Monday    |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |
| Tuesday   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |
| Wednesday |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |
| Thursday  |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |
| Friday    |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |
| Saturday  |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |

#### Quick Configuration

Days:

☐ Sun
☐ Mon
☐ Tues
☐ Wed
☐ Thur
☐ Fri
☐ Sat
☐ All

Duration:

☒ All day
☒ During

Start Time: 00 : 00
End Time: 00 : 00

Copy Schedule To Channel:

スケジュール録画の設定:

1. “Camera”ドロップダウンメニューを使用してカメラを選択します。

Camera:  

2. ユーザーはスケジュール表を使用して時間レンジを設定します。セルボックスをクリックしてカーソルを水平方向に動かすと1日中録画を実行します。垂直方向に動かすと毎日指定時間に録画を実行します。

|           | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 |
|-----------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| Sunday    |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |
| Monday    |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |
| Tuesday   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |
| Wednesday |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |
| Thursday  |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |
| Friday    |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |
| Saturday  |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |

\* 各セルボックスは、15分の時間を示します。1つ以上のボックスを選択すると連続録画を停止します。



3. “Quick Configuration(クイック設定)”を使用して、時間表上でセルボックスを1つ1つクリックする代わりに録画時間レンジを定義します。録画を実行したい日をクリックし、“All Day”を選択するか、開始時間と終了時間を入力することで録画期間を指定します。

#### Quick Configuration

**Days**

☐ Mon. ☐ Tue. ☐ Wed. ☐ Thur. ☐ Fri. ☐ Sat. ☐ Sun.

**Duration**

☐ All day

☐ During Start Time:  End Time:

4. 他のカメラにも同じスケジュールを適用する場合は、“Copy to”を選択します。

☒ During Start Time:  :  End Time:

Copy Schedule To Channel:

## 6.5 システムオプション

システムオプションでは、全体のシステム状態を表示し、ユーザーがファームウェアの更新や機器設定のバックアップや復元、再起動などのメンテナンスを実行します。

### 6.5.1 デバイス情報

“Device Information”では、ファームウェアバージョンやシステム日時などの一般情報を見ることが出来ます。また現在のセッワーク設定情報も見ることが出来ます。

### 6.5.2 ログとレポート

“Logs and Reports(ログとレポート)”はデバイスに何が起きたかとトラブルシューティング用の基本情報を提供しています。

## 6.5.3 メンテナンス

“Maintenance(メンテナンス)”は次の機能をユーザーに提供します。:

- ・ 必要な時に本機を再起動します。
- ・ 本機から直接カメラを再起動します。
- ・ ファームウェアのアップグレードを実行
- ・ 本機の設定をローカルパソコンにバックアップ
- ・ 本機の設定を以前に保存した設定ファイルに戻す。
- ・ 本機の設定を工場出荷状態にリセット



### 本機の再起動

新しいファームウェアに更新した後、本機を再起動します。さもないと新しいファームウェアが有効になりません。新しいファームウェアが本機上に更新された後、システムが自動的に再起動すると、録画を遮断してしまいますので、このプロセスは必要です。

“Restart”をクリックすると、再起動動作を確認し、動作確認を行います。



再起動プロセスが表示され、ユーザーは完了後に“Maintenance(メンテナンス)”ページに戻ります。



## 工場出荷状態へリセット

本機を工場出荷状態へリセットするには、“Default”をクリックします。

The screenshot shows the 'Maintenance' section of the NVR-810 web interface. The left sidebar lists various setup options, with 'Maintenance' selected. The main content area includes sections for 'Restart NVR', 'Restart Camera', 'Upgrade NVR Firmware', 'Backup NVR's Setting', 'Restore NVR's Setting', and 'Reset NVR to Factory Default'. The 'Reset NVR to Factory Default' section contains a button labeled 'Restore Factory Default', which is highlighted with a red rectangle. Below this button, a note states: 'When the DHCP server function is disabled, the default IP of the system is: 192.168.0.20'.

プロセスが表示され、ユーザーは完了後、“Maintenance”ページに戻る指示が出ます。

### 6.5.4 DO 状態

これは本機のデジタル出力ポートの現在の状態を取得します。ユーザーは、このページからデジタル出力の状態を変更できます。

The screenshot shows the 'DO Status' page of the NVR-810 web interface. The left sidebar lists various setup options, with 'DO Status' selected. The main content area displays a table with columns for 'Port Number', 'Normal State (Click to change)', and 'Current State (Click to change)'. The table lists four outputs (Output1, Output2, Output3, Output4) and their current states (Open or Ground).

| Port Number | Normal State (Click to change)                                     | Current State (Click to change)                                    |
|-------------|--|--|
| Output1     | <input checked="" type="radio"/> Open <input type="radio"/> Ground | <input checked="" type="radio"/> Open <input type="radio"/> Ground |
| Output2     | <input checked="" type="radio"/> Open <input type="radio"/> Ground | <input checked="" type="radio"/> Open <input type="radio"/> Ground |
| Output3     | <input checked="" type="radio"/> Open <input type="radio"/> Ground | <input checked="" type="radio"/> Open <input type="radio"/> Ground |
| Output4     | <input checked="" type="radio"/> Open <input type="radio"/> Ground | <input checked="" type="radio"/> Open <input type="radio"/> Ground |

### 6.5.5 ディスク状態

“Disk Status(ディスク状態)”はユーザーに本機に設置されているハードディスクのより詳細な情報を提供します。

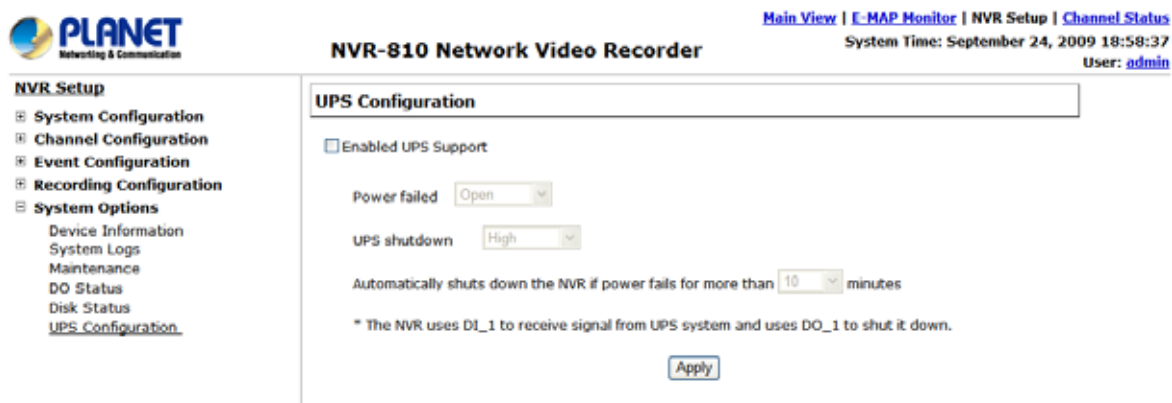
The screenshot shows the 'Disk Status' page of the NVR-810 web interface. The left sidebar lists various setup options, with 'Disk Status' selected. The main content area displays a table with columns for 'Disk ID', 'Status', 'Capacity', 'Remaining Disk Space', 'Remaining', 'Online Time', 'Recording Period', and 'Est. Remaining Time'. The table lists one disk (Disk ID 1) and its status (Online).

| Disk ID | Status | Capacity | Remaining Disk Space | Remaining | Online Time          | Recording Period                            | Est. Remaining Time |
|---------|--------|----------|----------------------|-----------|----------------------|---|---------------------|
| 1       | Online | 891GB    | 25GB                 | 2%        | Sep 24 2009 16:16:32 | Aug 19 2009 20:57:29 - Sep 24 2009 18:50:12 | 1 day(s) 1 hour (s) |

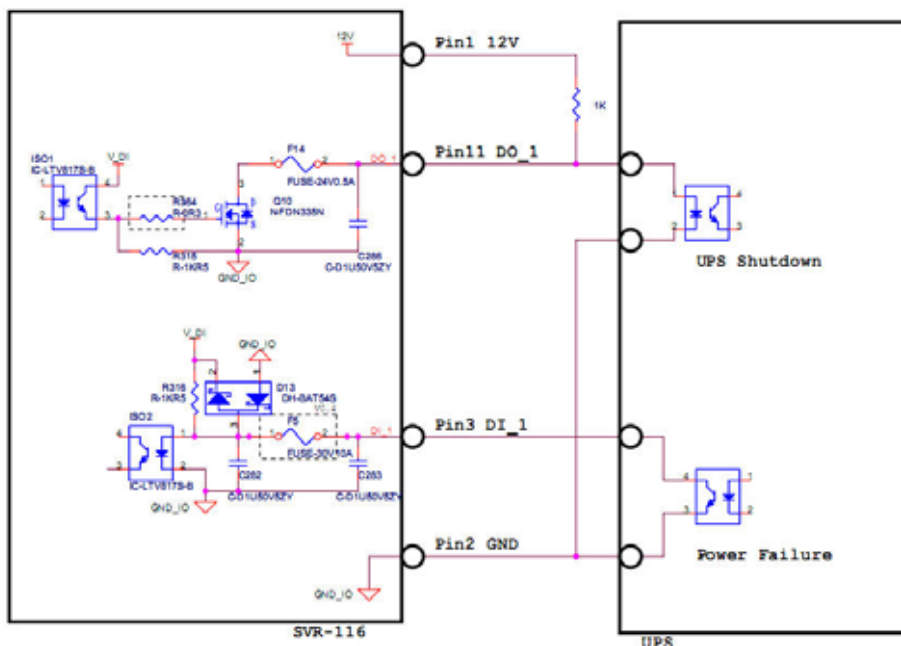
## 6.5.6 UPS 設定

UPSと本機間に信号を送受信するためにNVRのDI/DOポートにUPSを接続します。下記ダイアグラムを参考にUPSのRS-232インターフェースに本機のDI/DOポートを接続します。

電源異常や指定時間内に自動的にシャットダウンした時本機はUPSから信号を受けることができます。



UPSのRS-232インターフェースと本機の10ポートを接続します。:



\* 本機はDI\_1を使用し、UPSシステムから信号を受信します。DO\_1を使用してシャットダウンします。

## 保 証 書

この度は、弊社製品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。製品品質については万全を期しておりますが、お客様の正常なご使用状態で万一故障した場合は、この保証書に記載された内容により、修理、又は交換いたします。その際は、購入日が記載された本保証書とともにご購入先にご連絡ください。

※この保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

|      |                                      |        |              |
|------|--------------------------------------|--------|--------------|
| 製品名称 | ネットワークビデオレコーダー 8ch 又は 16ch           |        |              |
| 型 番  | NVR-002 又は NVR-003                   | お客様名   |              |
| 販売者  | 株式会社ボードレス                            | ご住所    | (〒    -    ) |
| 住 所  | 〒132-0033<br>東京都江戸川区東小松川 4-54-16 401 |        |              |
| 電話番号 | 03-5662-0787                         | 電話番号   |              |
| ご購入日 |                                      | E-Mail |              |

### 《保証規定》

次のような場合は、保証期間内でも保証の対象外となります。

- ・ 本保証書のご提示がない場合
- ・ 本保証書の所定事項の未記入、又は字句を書き換えられた場合
- ・ 火災、地震、水害、落雷、ガス害、塩害、その他天災地変、公害や異常電圧による故障
- ・ お買い上げ後の輸送、移動時の落下などお取扱が不適当なために生じた故障
- ・ 接続している他の機器に起因して生じた故障
- ・ 本取扱説明書に記載の使用方法又は注意に反するお取扱によって生じた故障
- ・ 弊社以外の作業者による、改造、調整、部品交換などをされた場合
- ・ 消耗品の交換  
※HDDの損傷につきましては保証の対象外です。
- ・ 本保証書は、日本国内においてのみ有効です。

### [注意]

- ・ 保証期間内の修理の際に発生する商品の返送費用はお客様の負担となります。
- ・ 本製品は、盗難の防止を保証するものではありません。そのため本製品の故障または使用によって生じた直接及び間接の損害について弊社は一切の責任を負いません。
- ・ 本保証書は以上の保証規定により無料修理をお約束するもので、これによりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- ・ 保証期間経過後の修理については、有償にて修理を承ります。